

令和7年度

高浜市当初予算の概要



● 1. 基本的な考え方 … P.3-5

● 2. 予算規模 … P.6-7

● 3. 一般会計(歳入)の状況 … P.8-9

● 4. 市税収入の状況 … P.10

● 5. 一般会計(歳出)の状況 … P.12-13

● 6. 市債(借金)の状況 … P.14

● 7. 基金(貯金)の状況 … P.16

● コラム

- 市によって納める税金(市税)に差があるの? … P.11
- 市債(借金)はどれくらいあるの? … P.15
- 市の基金(貯金)はどれくらいあるの? … P.17

● 巻末資料

- 令和7年度 主要・新規事業の概要【予算】



1. 基本的な考え方

令和6年度予算

物価上昇等の影響が大きく、財政調整基金を大きく取り崩した。
(財政負担の増加要因) 公共施設の長寿命化・増加傾向である物件費、人件費、社会保障費
(課題) 財政調整基金を含めた基金残高の確保

✓ 令和7年度予算

ステップ1

各部局における枠配分予算及び既存事業の見直しを行う期間の確保のために
予算編成期間の前倒しを行う

ステップ2

各事業の目的、必要性を見直し、事業の縮小・廃止も含め、効率的・効果的な
事業の推進を行う

将来を見据えた歳出改革を継続することから

「未来に繋ぐ変革予算」と位置づけ、予算編成を進める

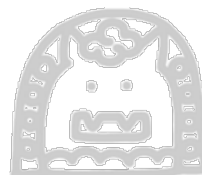
1. 基本的な考え方

✓ 令和7年度 予算編成時の取組内容

1. 枠配分方式による予算編成

- ・ 部局毎に配分した予算枠内での予算計上
- ・ 限られた財源の中で最大限の効果を得る
- ・ 第7次総合計画に関連する事業を中心に必要な事業を洗い出す
- ・ 前年度予算にとらわれず、ゼロベースで事業見直しを進める
- ・ 各事業の必要性、効果を精査
- ・ 事業目的達成に必要な経費のみを計上

限りある資源を
効率的かつ効果的に活用し、
事業を推進します！



2. ビルド・アンド・スクラップの徹底

- ・ 新たな行政課題への対応を考える
- ・ 取り組むべきことを決定する
- ・ 事業費の見直しを行う
 - ✓ 既存事業の優先順位を再評価
 - ✓ 優先度の低い事業を縮小または廃止
- ・ 特に新規事業開始時にはこれを徹底する

3. 重点取組事業への財源配分

- ・ 第7次高浜市総合計画における本市が目指す将来都市像に貢献する事業を「重点取組事業」として位置づけ
- ・ 「重点取組事業」には予算を優先的に配分することを決定

1. 基本的な考え方

◆予算編成における重要取組事業

令和7年度予算編成は、
以下、6事業を重点取組事業として位置づけた。

- (1)安心・安全な子育て環境に関する事業
- (2)教育環境の向上に関する事業
- (3)DX 推進に関する事業
- (4)地球環境の保全に関する事業
- (5)地域経済の活性化に関する事業
- (6)地域共生社会の実現に向けた事業

◆予算編成過程

- | | |
|-----|--|
| 5月 | 第1回予算編成会議の開催 |
| 7月 | 第2回・第3回予算編成会議の開催
予算編成方針の公表 |
| 9月 | 第4回予算編成会議の開催 |
| 10月 | 第5回予算編成会議の開催
新規・拡充事業等事前確認ヒアリング |
| 11月 | 第6回予算編成会議の開催 |
| 12月 | 副市長査定の実施 |
| 2月 | 第7回予算編成会議の開催
当初予算(案)の確定
当初予算(案)の議会上程 |

2. 予算規模

一般会計予算規模 209億1,570万円(前年度比+29億2,350万円)

特別会計を含む全会計の予算総額は、345億954万円で、前年度比+41億7,952万円、13.7%増。

(単位:千円)

会計別		7年度	6年度	増減額	増減率
一般会計		20,915,700	17,992,200	2,923,500	16.2%
特別会計	国民健康保険事業	3,616,282	3,759,126	▲ 142,844	-3.8%
	土地取得費	47,028	47,359	▲ 331	-0.7%
	公共駐車場事業	32,133	32,693	▲ 560	-1.7%
	介護保険	3,121,192	3,112,288	8,904	0.3%
	後期高齢者医療	729,786	706,273	23,513	3.3%
小計		7,546,421	7,657,739	▲ 111,318	-1.5%
水道事業会計		1,593,523	1,422,166	171,357	12.0%
下水道事業会計		4,453,900	3,257,915	1,195,985	36.7%
合計		34,509,544	30,330,020	4,179,524	13.7%

2. 予算規模

直近5年間の当初予算の推移

令和7年度当初予算の一般会計の予算規模はR6当初予算を上回り、過去最高の規模となった。

<主なもの>

✓ 歳入

◆ 市税 … 95億1,082万円、前年度比+ 5億6,398万円

(個人市民税)

納税義務者の増加及び給与所得金額の増加
32億5,922万円 (前年度比9.7%増)

◆ 国庫支出金 … 44億259万円、前年度比+ 16億2,698万円

(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)

定額減税補足給付金に伴う増加
4億8,940万円(皆増)

◆ 繰入金 … 10億5,637万円(+1億4,207万円)

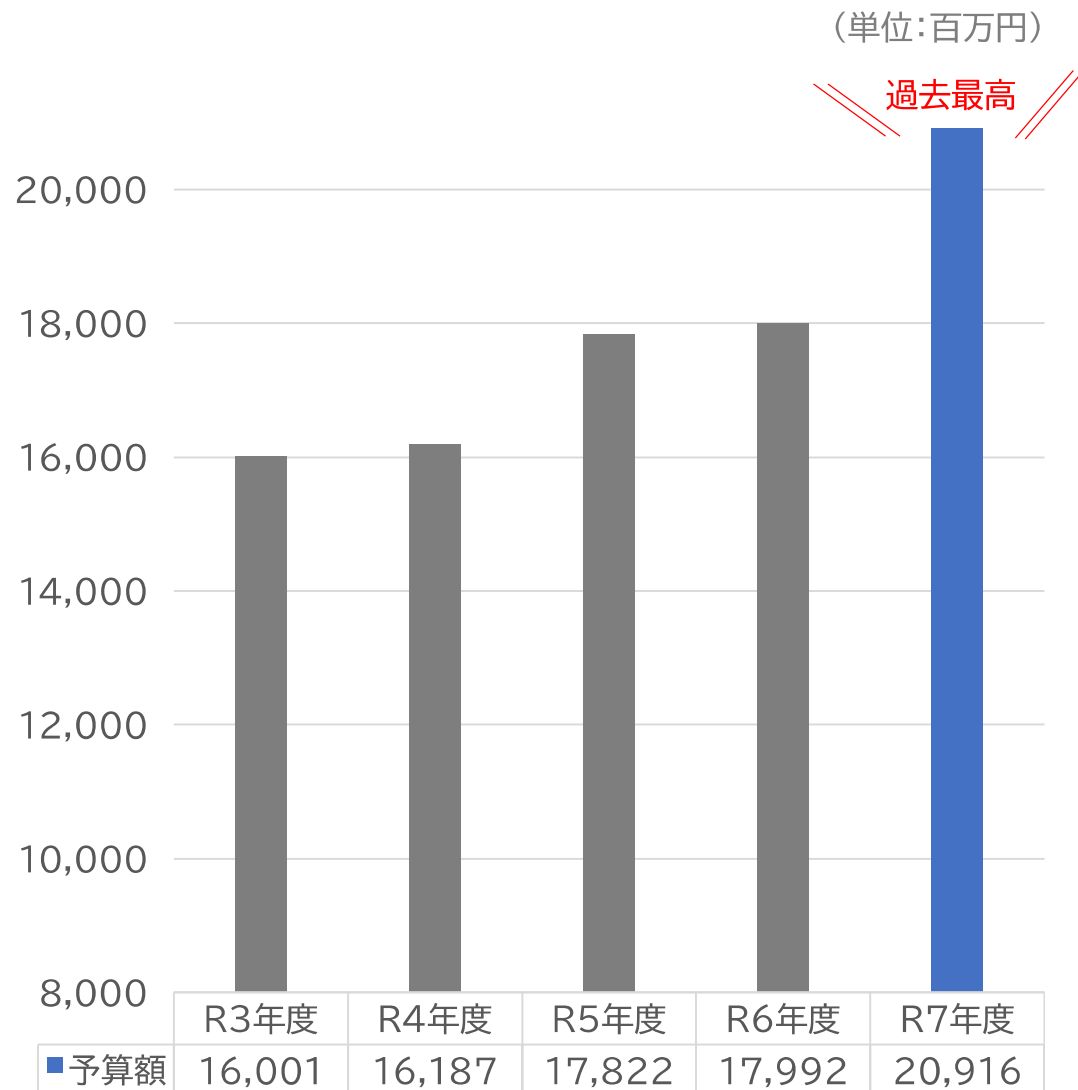
(財政調整基金繰入金)

7億8,258万円 (前年度比16.0%増)

✓ 歳出

◆ こども関連 : 吉浜北部保育園コンビネーション遊具設置工事費
高浜南部幼稚園リズム室空調設置工事費

◆ 教育関連 : 港小学校長寿命化改良工事費
吉浜小学校長寿命化改良工事費



3. 一般会計(歳入)の内訳表

一般会計(当初予算)歳入状況

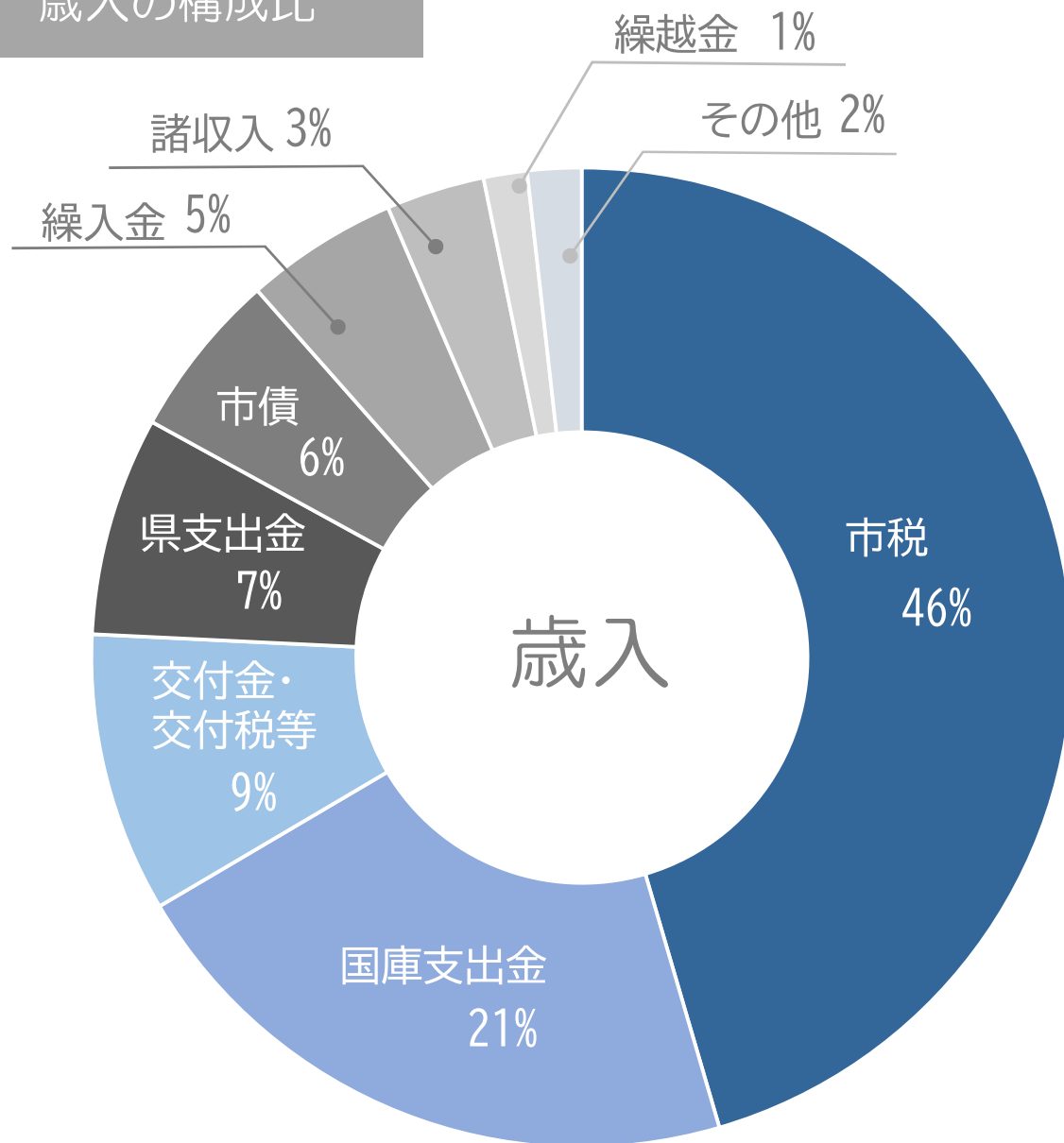
- ・ 法人市民税の増加等により市税は過去最高
- ・ 定額減税給付金や 昨年度に引き続き地方公共団体情報システムの標準化・共通化による国庫支出金が大幅に増加傾向にある

(単位:千円)

区分	7年度		6年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
市税	9,510,823	45.5%	8,946,841	49.7%	 563,982	6.3%
地方交付税	100,000	0.5%	100,000	0.6%	0	0.0%
国庫支出金	4,402,594	21.0%	2,775,610	15.4%	 1,626,984	58.6%
県支出金	1,510,797	7.2%	1,344,482	7.5%	166,315	12.4%
繰入金	1,056,371	5.1%	914,297	5.1%	142,074	15.5%
市債	1,150,200	5.5%	853,200	4.7%	297,000	34.8%
その他	3,184,915	15.2%	3,057,770	17.0%	127,145	4.2%
小計	20,915,700	100.0%	17,992,200	100.0%	2,923,500	16.2%

3. 一般会計(歳入)の内訳表

歳入の構成比



<歳入の状況>

✓ 市税

個人市民税において、納税義務者の増加及び給与所得金額の増加により、前年度当初予算と比較し、2億8,940万円、9.7%の増額を見込む。

法人市民税については、市内主要法人における法人税割の増により2億1,789万円、39.9%の増額を見込む。

✓ 国庫支出金

港小学校及び吉浜小学校長寿命化改良工事に伴う、学校施設環境改善交付金の交付を見込む。また、定額減税補足給付金に伴う物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を見込むほか自治体システムの標準化等によるデジタル基盤改革支援補助金を計上。

✓ 市債

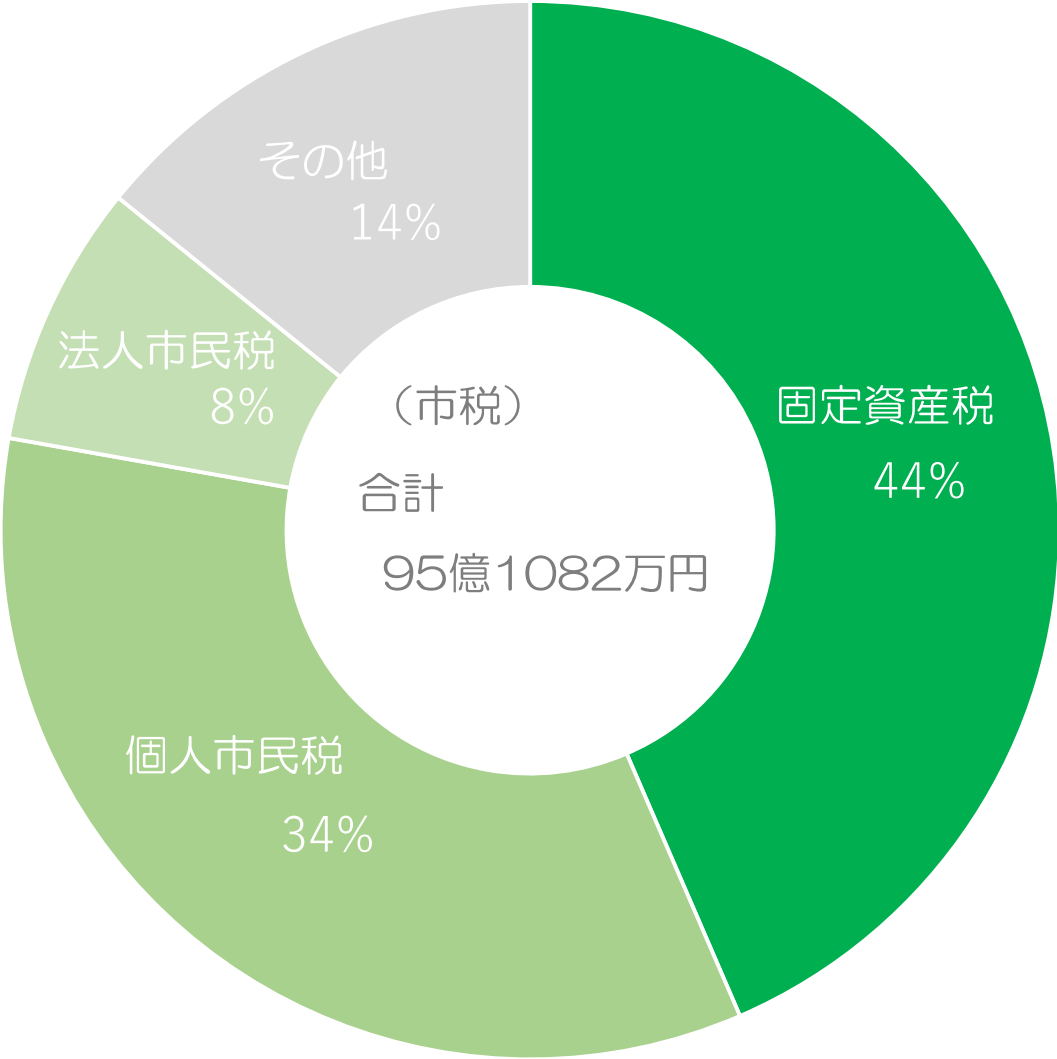
港小学校長寿命化改良事業（5億7,940万円）や吉浜小学校長寿命化改良事業（2億9,840万円）などにより、2億9,700万円、34.8%の増額を見込む。

✓ 繰入金

依然として高い水準で推移しており、財政調整基金から7億8,258万円（+1億802万円）の繰入金を計上。

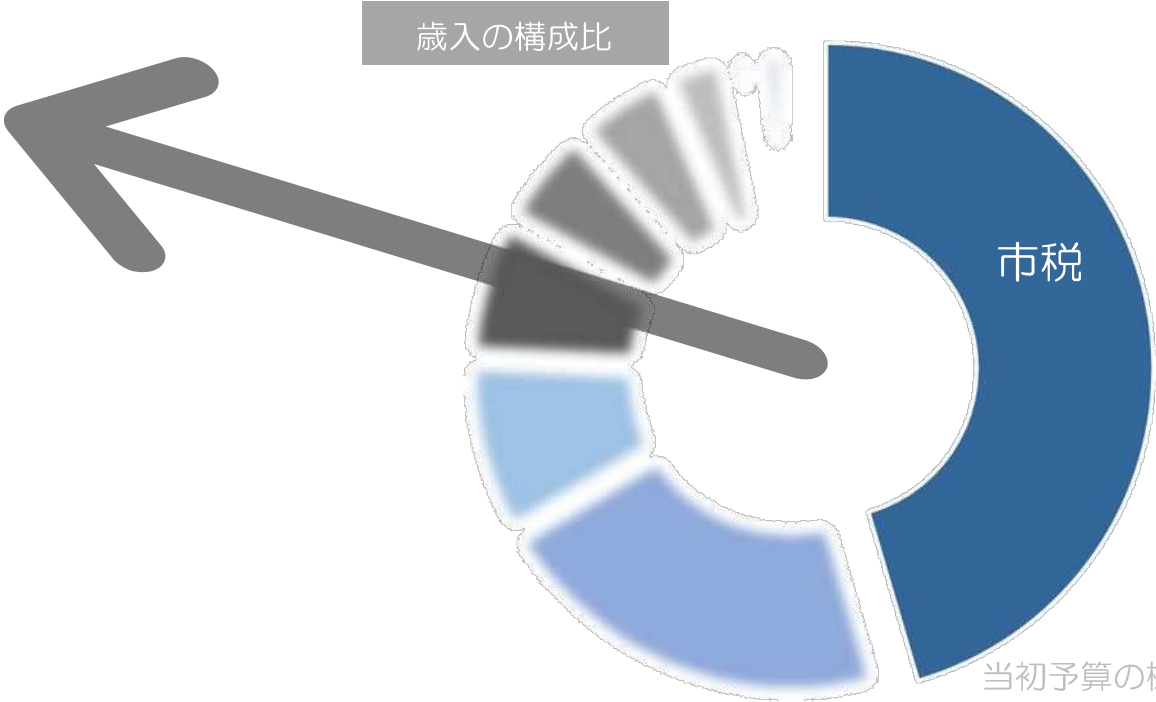
4. 市税収入の内訳

市税の構成比



	7年度		6年度 予算額	対前年度比
	予算額	構成比		
個人市民税	3,259,222	34.3%	2,969,815	9.7%
法人市民税	763,938	8.0%	546,043	39.9%
固定資産税	4,138,802	43.5%	4,101,181	0.9%
その他	1,348,861	14.2%	1,329,802	1.4%
市民税 合計（千円）	9,510,823	100.0%	8,946,841	6.3%

市税合計において、95億1,082万円で、給与所得の増加や景気動向により 前年度比 +5億6,398万円、6.3%の増額を見込む。



「高浜市の税金は他の市より高いんじゃない？」…という声を聞くことがあります。はたして違いがあるのでしょうか？市に納められた税金で金額が大きいものは、①市民税 ②固定資産税 の2種類があり、この2種類について紹介します。

☑ 市民税(所得割)とは

税額の算出方法： $\{ (\text{所得金額} - \text{所得控除額}) \times \text{税率} \} - \text{税額控除額}$

ポイントは「税率」ですが、「税率」は一般的には「標準税率」というものがあり、西三河地方の各市と同様に高浜市もその税率を使っています。したがって、市民税が高いということはありません。

市町村	税率
高浜市	標準税率
西三河各市	標準税率

☑ 固定資産税とは

税額の算出方法： $\text{土地や家屋などの固定資産税課税標準額} \times \text{税率}$

土地や家屋などの資産評価の基準は法律で決まっています、高浜市も基準に沿って評価していますので課税標準額は変わりません。「税率」についても全国の多くの自治体と同様に「1.4%」となっています。したがって、固定資産税が高いということはありません。

市町村	税率
高浜市	1.4
全国	1.4

(※一部超過課税を実施している自治体もあります)

5. 一般会計(歳出)の内訳表

一般会計(当初予算)歳出状況

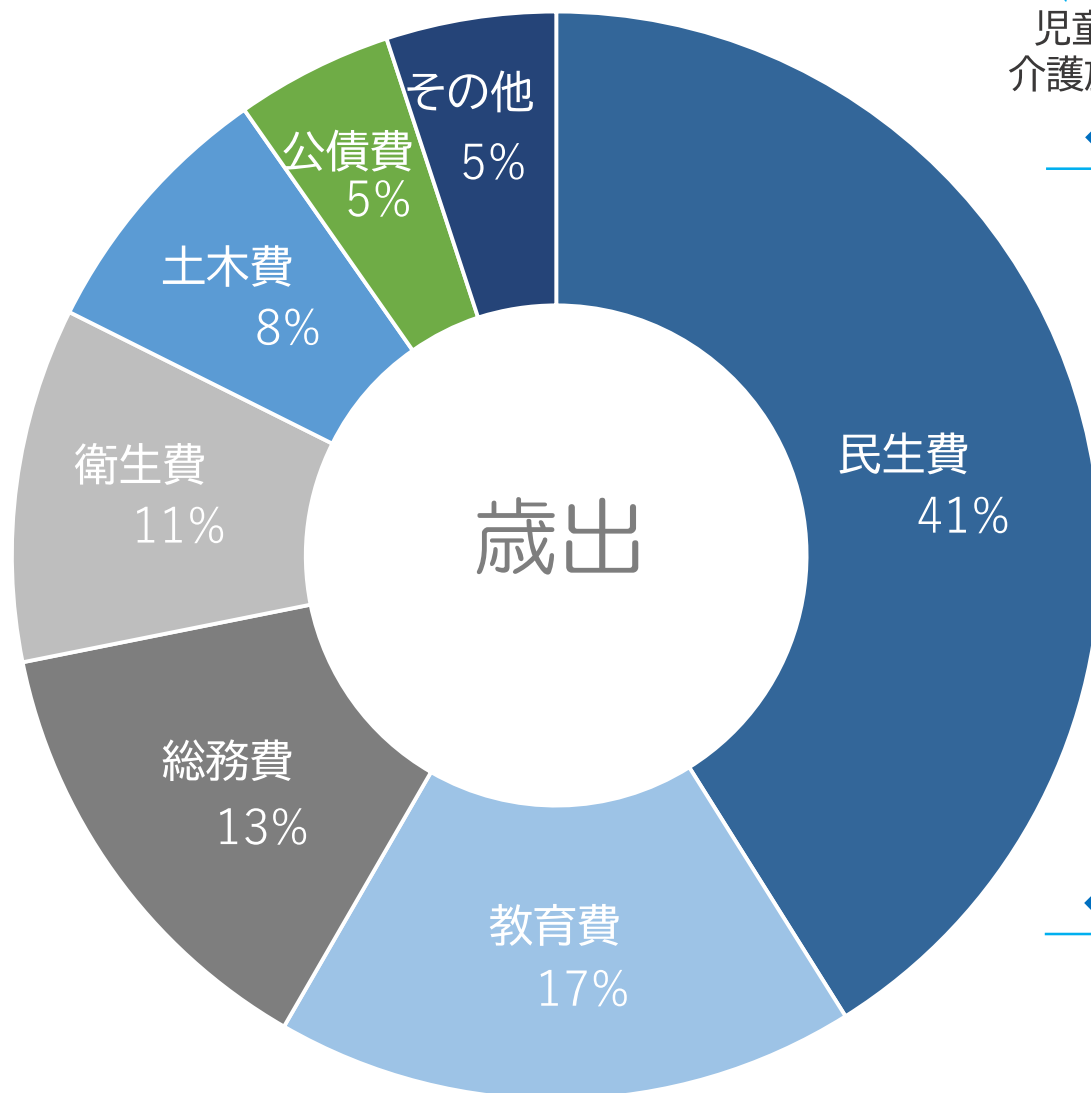
・ 義務的経費は前年に引き続き増加傾向であり、普通建設事業においても小学校の長寿命化工事を中心に増加傾向である。

(単位:千円)

区分	7年度		6年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
議会費	155,340	0.7%	161,195	0.9%	▲ 5,855	-3.6%
総務費	2,827,436	13.5%	1,833,715	10.2%	993,721	54.2%
民生費	8,592,967	41.1%	7,683,017	42.7%	909,950	11.8%
衛生費	2,202,012	10.5%	2,186,605	12.2%	15,407	0.7%
労働費	586	0.0%	1,584	0.0%	▲ 998	-63.0%
農林水産業費	54,613	0.3%	47,520	0.3%	7,093	14.9%
商工費	226,928	1.1%	238,800	1.3%	▲ 11,872	-5.0%
土木費	1,654,094	7.9%	2,078,320	11.6%	▲ 424,226	-20.4%
消防費	587,600	2.8%	563,245	3.1%	24,355	4.3%
教育費	3,607,571	17.3%	2,138,393	11.9%	1,469,178	68.7%
災害復旧費	4	0.0%	4	0.0%	0	0.0%
公債費	976,548	4.7%	1,029,801	5.7%	▲ 53,253	-5.2%
諸支出金	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
予備費	30,000	0.1%	30,000	0.1%	0	0.0%
小計	20,915,700	100.0%	17,992,200	100.0%	2,923,500	16.2%

5. 一般会計(歳出)の内訳表

歳出の構成比



<主な事業内容>

✓ 民生費

児童手当、障害福祉サービス等給付費、民間保育所運営委託料、障害児給付費、介護施設等整備事業費補助金、妊婦支援給付費等

✓ 衛生費

個別予防接種委託料、保健総合システム構築業務委託料等

✓ 教育費

港小学校長寿命化改良工事費、吉浜小学校長寿命化改良工事費、小学校及び中学校の賄材料費等

✓ 土木費

道路改良工事費、道路橋りょう修繕工事費、中根橋架け替え工事負担金等

✓ 総務費

定額減税補足給付金、自治体情報システム標準化・共通化業務委託料、LGCS 構築業務委託料等

✓ 公債費

新設小学校用地取得及び臨時財政対策債等の元金償還終了により、減少

6. 市債の状況(借入・返済額と現在高)

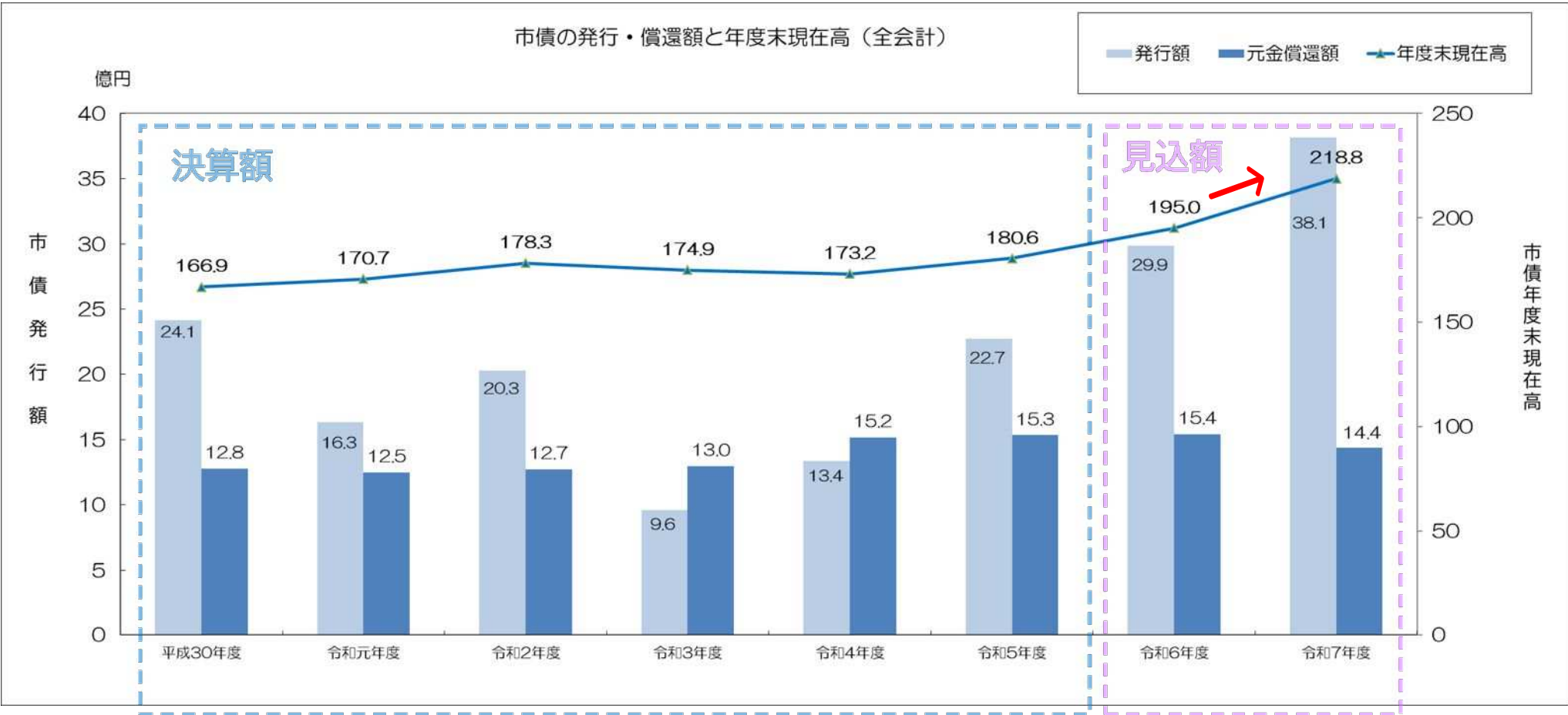
市債残高の推移(一般会計)

普通債：小中学校の長寿命化改良事業が続く影響で、普通建設事業費の増加に伴い、市債発行額もあわせて増加傾向である。

臨時財政対策債等：普通交付税不交付団体であるため、減少傾向である。

区分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
一般会計	普通債	6,237,161	6,263,756	7,158,350	8,374,866	9,187,375
	臨時財政対策債等	3,342,529	2,867,371	2,420,071	2,023,725	1,668,561
	小計	9,579,690	9,131,127	9,578,421	10,398,591	10,855,936
企 業 特 別 会 計	下水道事業特別会計	7,337,308	7,646,874	7,972,830	8,611,071	10,282,285
	水道事業会計	577,895	539,955	505,713	492,655	739,059
	小計	7,915,203	8,186,829	8,478,543	9,103,726	11,021,344
計(億円)		17,494,893	17,317,956	18,056,964	19,502,317	21,877,280

(備考) 市債残高は、令和3年度から令和5年度までは決算額、令和6年度及び令和7年度は見込額を示す。



☑ なぜ、市債を発行する(借金をする)の？

- A. 公共施設の建設など、いわゆる社会資本の整備には、一度に多額の経費がかかります。その経費を調達するために市債を発行します。市債には主に、次の2つの考え方があります。

- ✓ 現役世代だけではなく、将来世代においても、整備された社会資本を利用しますので、税負担の公平性の観点から、将来世代にもその財政負担の一部をお願いするというもの。
- ✓ 社会資本の整備に当たり、整備年度において、一括して財源を負担することは、当該年度の財政運営に支障を及ぼす恐れがあり、適切ではないため、負担の平準化を図るというもの。

☑ 市債(借金)残高はこれまでどうだったの？これから先はどうなるの？

- A. 平成13年度には、市債残高は255億円ありましたが、平成29年度までは市債の残高は年々減ってきていました。これは、「かわら美術館」や「三河高浜駅付近」をはじめとする市街地の再開発などに借りたお金の返済が進んでいったためです。また、これまでは投資的経費が低かったため、市債の発行が少なかったことも理由のひとつです。

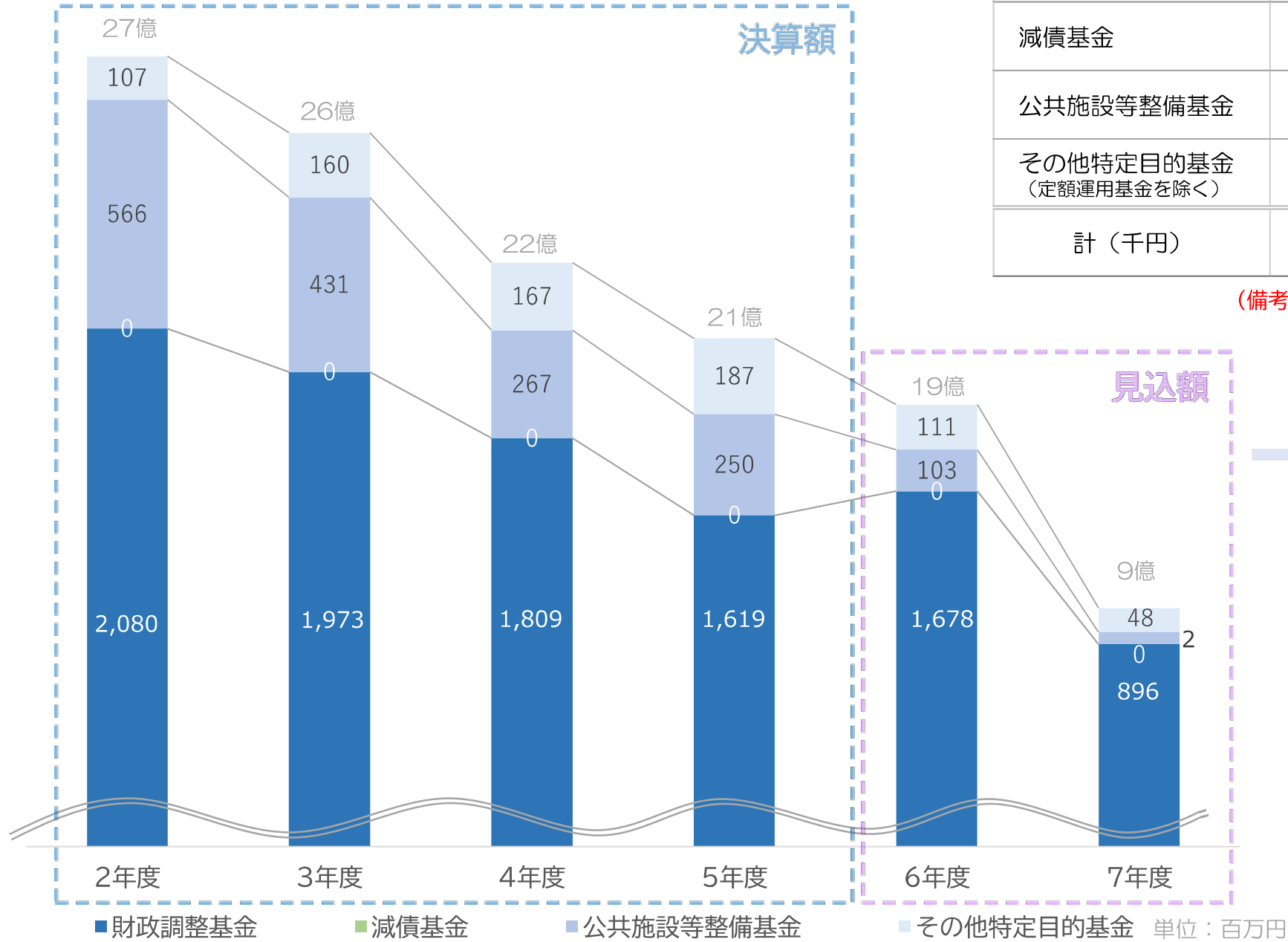
しかし、令和3年度、令和4年度については市債の発行額より元金償還額の方が若干上回り、市債残高は微減となってますが、令和5年度、令和6年度、令和7年度については小学校長寿命化改良事業等の影響で発行額が元金償還額を上回っています。

今後についても、老朽化した公共施設(小中学校)の改修が見込まれ、その財源として借入れをする予定です。その結果、令和7年度末の残高は219億円と見込んでおりますが、今後も市債残高は増えていくことが予想されます。

7. 基金(貯金)の状況

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
財政調整基金	1,973,133	1,809,120	1,619,304	1,677,971	896,223
減債基金	0	0	0	0	0
公共施設等整備基金	431,084	266,905	250,437	103,918	2,136
その他特定目的基金 (定額運用基金を除く)	159,969	166,908	187,016	110,799	48,428
計(千円)	2,564,186	2,242,933	2,056,757	1,892,688	946,787

(備考) 基金の年度末残高は、令和2年度から令和5年度までは決算額、令和6年度及び令和7年度は見込額を示す。



基金年度末残高の推移

財政調整基金繰入金については、新型コロナの影響を受けて、大幅に財政調整基金の繰入を行ったR3以降はやや減少しているが高い水準で推移しており、基金残高については、右肩下がりで減少している。

☑ 基金(貯金)の状況は？

A. 高浜市には突然の不景気や大規模災害、昨今の新型コロナウイルス感染症などに対応し、何の目的にも使える自由度の高い基金である「財政調整基金」や学校などの公共施設の整備に使うための「公共施設等整備基金」などの基金があります。

リーマンショック前、「財政調整基金」残高は20 億円を超えていましたが、リーマンショックの影響により毎年使うお金が市税などの収入では足りず、基金を崩した結果、平成24 年度には10億円まで減少しました。その後、残高は増加傾向にありましたが、公共施設の長寿命化改良工事等により、令和7年度末の残高は9.5億円まで減少することを見込んでいます。

☑ 公共施設整備の基金は？

A. 公共施設等の整備に必要な財源を確保するため、平成21 年度に「公共施設等整備基金」を設置し、計画的な積み立てを行ってきました。このように積み立てしてきたお金を、学校の長寿命化改良事業を始めとする、公共施設の整備のために使う予定です。

☑ 基金(貯金)はいくらあるのが理想なの？

A. 財政運営の安定化を図るためには、財政調整基金の積み立てが必要です。
一般的に、財政調整基金残高の目安は、標準財政規模の10%といわれ、本市では10 億円となりますが、リーマンショックの影響で10 億円減少したことを踏まえ、目標額を20 億円と設定しています。

卷末資料

令和 7 年 度

主要・新規事業等の概要

人と想いが
つながつながるしあわせなまち
大家族 たかはま



高 浜 市

目 次

一 般 会 計

2 款 総務費

- №. 1 文書管理事業（文書管理システム導入業務委託）【新規】・・・ 5
- №. 2 情報系庁内 LAN 管理事業
（キャッシュレス決済導入業務委託等）【新規】・・・ 6
- №. 3 防災活動事業（防災倉庫購入費）【新規】・・・ 8
- №. 4 市税賦課事業（被災者支援システム構築業務委託）【新規】・・・ 10

3 款 民生費

- №. 5 子ども医療事業（子ども医療扶助費）【拡充】・・・ 11
- №. 6 重層的支援体制整備事業【継続】・・・ 12
- №. 7 保育園管理運営事業
（たかはまこども園駐車場等整備工事）【新規】・・・ 14
- №. 8 乳児等通園支援事業【新規】・・・ 15
- №. 15 児童センター事業（太陽光発電設備整備工事設計業務委託）【新規】・・・ 26
- №. 9 こども家庭センター事業（子育て世帯訪問支援業務委託）【新規】・・・ 16

4 款 衛生費

- №. 10 母子保健事業（不妊治療費助成事業補助金）【拡充】・・・ 17

7 款 商工費

- №. 11 コミュニティバス運行事業
（チョイソコたかはま運行事業費負担金）【継続】・・・ 18

10 款 教育費

- №. 12 小学校給食運営事業・中学校給食運営事業・幼稚園維持管理事業
（給食費の公会計化（賄材料費他））【新規】・・・ 20
- №. 13 小学校長寿命化改良事業
（吉浜小学校長寿命化改良工事等）《債務負担行為》【継続】・・・ 22
- №. 14 小学校長寿命化改良事業
（港小学校長寿命化改良工事等）《債務負担行為》【新規】・・・ 24
- №. 15 小学校維持管理事業・生涯学習施設管理運営事業
（太陽光発電設備整備工事設計業務委託）【新規】・・・ 26
- №. 16 中学校維持管理事業
（中学校屋内運動場空調設備等整備工事設計業務委託）【新規】・・・ 28
- №. 17 中学校維持管理事業（南中学校外壁等改修工事）【新規】・・・ 30
- №. 18 幼稚園維持管理事業
（高浜南部幼稚園リズム室空調設置工事）【新規】・・・ 32
- №. 19 美術館・図書館管理運営事業（瓦製鯉修繕業務委託）【新規】・・・ 34

第7次高浜市総合計画における体系別 主要・新規事業一覧

I 手を取り合ってみんなでまちをつくろう

N o . 2	情報系庁内 LAN 管理事業 (キャッシュレス決済導入業務委託等)	6
N o . 4	市税賦課事業 (被災者支援システム構築業務委託)	10

II みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう

N o . 5	子ども医療事業 (子ども医療扶助費)	11
N o . 7	保育園管理運営事業 (たかはまこども園駐車場等整備工事)	14
N o . 8	乳児等通園支援事業	15
N o . 9	こども家庭センター事業 (子育て世帯訪問支援業務委託)	16
N o . 10	母子保健事業 (不妊治療費助成事業補助金)	17
N o . 12	小学校給食運営事業・中学校給食運営事業・ 幼稚園維持管理事業 (給食費の公会計化 (賄材料費他)) . . .	20
N o . 13	小学校長寿命化改良事業 (吉浜小学校長寿命化改良工事等) 《債務負担行為》	22
N o . 14	小学校長寿命化改良事業 (港小学校長寿命化改良工事等) 《債務負担行為》	24
N o . 15	児童センター事業・小学校維持管理事業・ 生涯学習施設管理運営事業 (太陽光発電設備整備工事設計業務委託)	26
N o . 16	中学校維持管理事業 (中学校屋内運動場空調設備等整備工事設計業務委託) . . .	28
N o . 17	中学校維持管理事業 (南中学校外壁等改修工事)	30
N o . 18	幼稚園維持管理事業 (高浜南部幼稚園リズム室空調設置工事)	32

Ⅲ 行きたい 住みたい 住み続けたい

魅力がつながるまちをつくろう

№. 11	コミュニティバス運行事業 （チョイソコたかはま運行事業費負担金）	18
№. 19	美術館・図書館管理運営事業（瓦製鯨修繕業務委託）	34

Ⅳ 心もからだも元気 毎日を笑顔で暮らそう

№. 3	防災活動事業（防災倉庫購入費）	8
№. 6	重層的支援体制整備事業	12

Ⅴ その他（各目標の実現を支える行財政運営）

№. 1	文書管理事業（文書管理システム導入業務委託）	5
------	------------------------	---

主要・新規事業等												
事業名等	文書管理事業（文書管理システム導入業務委託）【新規】											
担当グループ	総務部行政グループ											
総合計画区分	基本目標	V 各目標の実現を支える行財政運営						個別目標	(14) 各目標の実現を支える行財政運営を行います			
予算区分	会計	一般会計		款	02総務費		項	01総務管理費		目	02文書管理費	
	事業名 01文書管理事業											
アクションプラン	☐ 該当する ☒ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿											
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	DXが進展する中、ペーパーレス化に取り組むことが求められており、文書処理業務の効率化を図る必要があるため。										
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取り組む事業の内容（手段・手法など）	【目的】 ・紙文書の発生を抑制し、ペーパーレス化を促進するため。 ・文書の作成、共有、決裁などの業務フローを電子化・自動化することで、文書処理事務の効率化を図るため。 ・紙文書の保管スペースや印刷コストの削減を図るため。 【内容】 ・令和8年度からのシステム本格始動に向け、庁内の環境整備及びデモ等を実施する。 ・文書管理システムの導入を庁内に周知し、必要性を理解してもらう。										
	対象（誰・何を対象に）	令和8年度以降に作成される文書等										
目標設定		目標（何をどのようにする）								達成時期（いつまでに）		
		文書管理システムを導入し、令和8年度より運用できるように準備を進める。								令和8年3月		
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	770 千円		0	0	0	0	770					
事業費積算内容	文書管理システム導入業務委託料 770千円											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール	← 庁内周知、例規整備			→						→		
	← 業者募集、業者選定、委託契約締結			→			← 庁内の環境整備、デモ等			→		
予算書及び説明書該当ページ			99ページ									

主 要 ・ 新 規 事 業 等													
事業名等		情報系庁内LAN管理事業（キャッシュレス決済導入業務委託等）【新規】											
担当グループ		企画部 ICT推進グループ											
総合計画区分		基本目標 I 手を取り合って みんなでまちをつくろう					個別目標 (3) 時間と場所を選ばない 行政サービスを提供します						
予算区分		会計 一般会計		款 02総務費		項 01総務管理費		目 14電算管理費					
		事業名 02情報系庁内LAN管理事業											
アクションプラン		☒ 該当する ☐ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	情報通信技術を活用し、市民の利便性向上を図る。											
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	令和7年4月1日から稼働する次期あいち電子申請・届出システムについて、あいち電子自治体推進協議会において、キャッシュレス決済機能が搭載されているシステムが選定された。											
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取組む事業の内容（手段・手法など）	市民の利便性向上を図るため、令和7年4月1日から稼働する次期あいち電子申請・届出システムにおいて、クレジットカード決済、PayPay決済、Pay-easy決済を導入するため。											
	対象（誰・何を対象に）	あいち電子申請・届出システムでキャッシュレス決済を利用する市民											
目標設定		目標（何をどのようにする）								達成時期（いつまでに）			
		あいち電子申請・届出システムでキャッシュレス決済ができるようにする。								令和7年10月			
令和7年度		事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
		331 千円									331		
事業費積算内容		キャッシュレス決済導入業務委託料 330千円 キャッシュレス決済手数料 1 千円											
令和7年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール		(1) 導入準備			(2) サービス利用申込			(3) 契約事務			(4) サービス開始		
		●			●			●			●		
予算書及び説明書該当ページ		115・117ページ											

資料等（位置図等）

キャッシュレス決済機能

（例）証明書取得

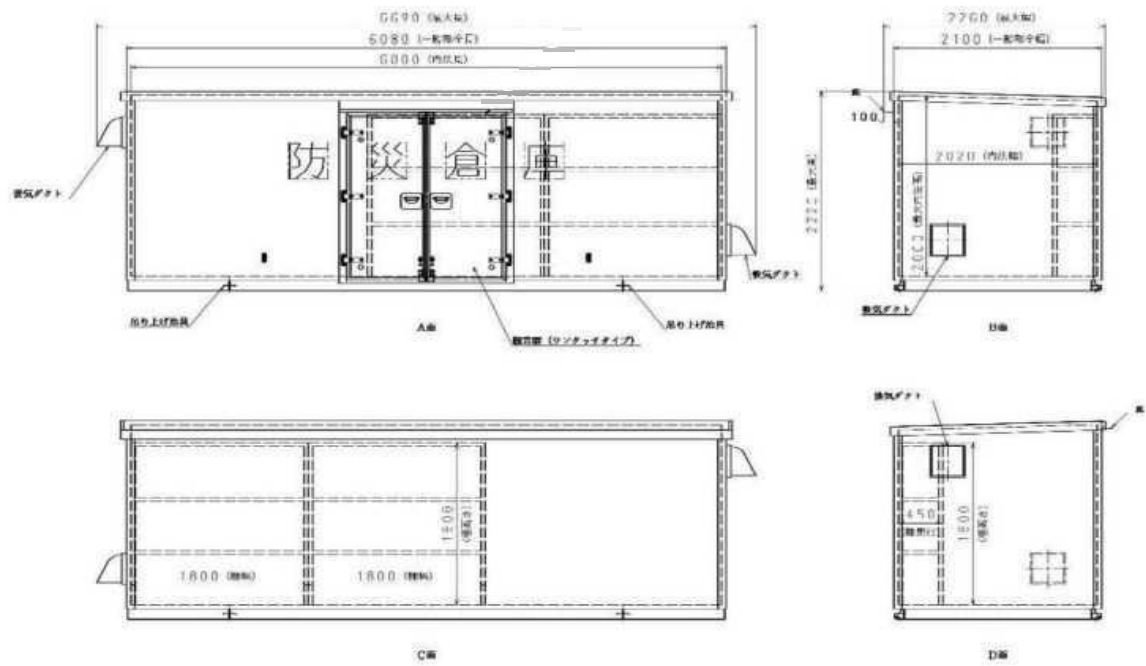
①必要事項の入力

②電子決済情報の入力

③各種入力情報の確認及び申請

主 要 ・ 新 規 事 業 等												
事業名等	防災活動事業（防災倉庫購入費）【新規】											
担当グループ	都市政策部防災防犯グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅳ 心もからだも元気 毎日を笑顔で暮らそう						個別目標	(13) 防災・防犯の意識が高い まちづくりを目指します			
予算区分	会計	一般会計		款	02総務費		項	01総務管理費		目	18防災対策費	
	事業名	01防災活動事業										
アクションプラン	☒ 該当する ☐ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	地震などの大規模災害発生時、迅速な避難所開設及び運営ができる環境を整備することにより、市民の避難生活における安心・安全を守る。										
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	避難所で使用する備品等が増加しており、現防災倉庫に不足が生じている。このため、新たに避難所敷地内に倉庫を設置する必要がある。										
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取組む事業の内容（手段・手法など）	◆避難所で使用する備品を現地に保管することにより、避難所開設における初動期、展開期、安定期をスムーズに進めるため。 ◆令和7年度2基（高浜中学校1基、南中学校1基）、 令和8年度4基（高浜小学校1基、古浜小学校1基、高取小学校1基、翼小学校1基）、 令和9年度2基（高浜高校2基）を設置する。										
	対 象（誰・何を対象に）	全市民										
目標設定		目標（何をどのようにする）								達成時期（いつまでに）		
		令和9年度までに防災倉庫を8基整備する。								令和10年3月		
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
		6,732 千円		1,877	4,800			55				
事業費積算内容	庁用器具費 6,732千円 （内訳） 防災倉庫 : 2,255千円×2基＝4,510千円 運搬設置工事費 : 561千円×2基＝1,122千円 確認申請手数料 : 550千円×2基＝1,100千円											
令和7年度	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期		第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール			交付決定									
			契約			着工						
										完了検査		
予算書及び説明書該当ページ		121ページ										

資料等（位置図等）

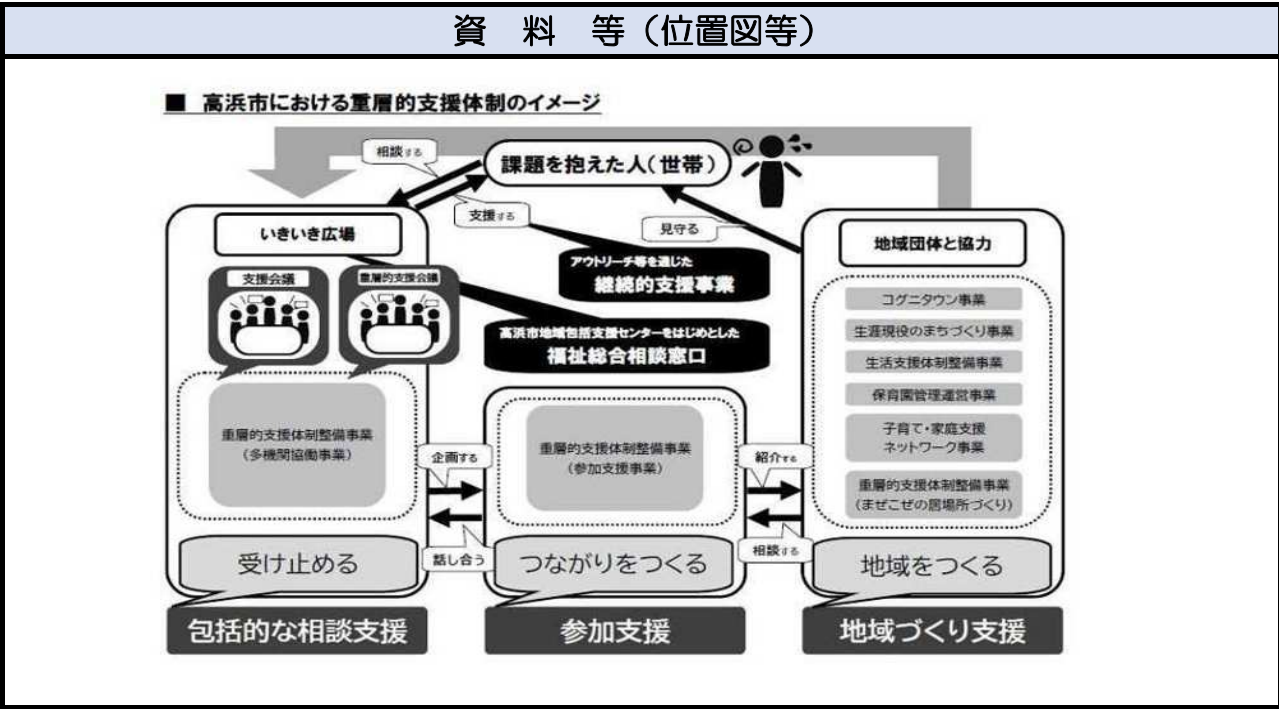


主要・新規事業等												
事業名等	市税賦課事業（被災者支援システム構築業務委託）【新規】											
担当グループ	市民部税務グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅰ 手を取り合って みんなでまちをつくろう					個別目標	(13) 防災・防犯の意識が高い まちづくりを目指します				
予算区分	会計	一般会計		款	02総務費		項	02徴税費		目	01賦課徴収費	
	事業名	03市税賦課事業										
アクションプラン	☐ 該当する ☒ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	災害発生時に、被災者の生活再建を迅速に支援し、「災害に負けないまちづくり」を目指す。										
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	南海トラフ地震など今後発生が懸念される地震によって、甚大な被害が予想される。現状の手作業による建物の被害認定調査では、迅速な罹災証明書の発行が難しい。また、被災者への支援業務管理が一元化されていないため、支援漏れや二重支援が起こる可能性が高く、被災者の速やかな生活再建に支障をきたす恐れがあるため。										
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取組む事業の内容（手段・手法など）	<目的> 被災者支援システムを導入することで、被害認定調査を迅速かつ正確に行い、罹災証明書の発行を早める。また、被災者台帳を活用して被災者への対応状況を管理することで、生活再建支援の漏れや二重支援を防止するため。 <実施内容> 令和7年度内に家屋の被害認定調査、罹災証明書の発行及び被災者台帳機能を備えたシステムを導入し、運用できるよう整備する。										
	対象（誰・何を対象に）	全市民										
	目標設定	目標（何をどのようにする）									達成時期（いつまでに）	
	発災後、概ね1か月程度での罹災証明書の発行及び被災者台帳を作成するための動作環境を整備する。									令和8年1月		
令和7年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）								
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
	7,461 千円							7,461				
事業費積算内容	被災者支援システム構築業務委託料 7,461千円											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール		契約 ●	システム構築 ●		システム実装 ●	運用 ●						
予算書及び説明書該当ページ	123ページ											

主 要 ・ 新 規 事 業 等												
事業名等	子ども医療事業（子ども医療扶助費）【拡充】											
担当グループ	市民部市民窓口グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう					個別目標	(5) 多様な主体が 子育てを支えます				
予算区分	会計	一般会計		款	03民生費		項	01社会福祉費		目	11子ども医療費	
	事業名	01子ども医療事業										
アクションプラン	☐ 該当する ☒ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	子どもを産み育てられる環境を整備し、子育てしやすい社会の実現を目指す。										
	事業を計画するに至った経緯 (課題など)	これまで市長会を通じて、全国一律の子ども医療費助成制度の実現を働きかけてきたが、国の基本施策として実現する目的が立っていない状況の中で、令和6年10月から高校生年代に対する児童手当の支給が始まることと決定した。これに伴い、児童手当の財源に関する国と地方の負担率の変更され、市の財政負担が軽減するため、入院医療費の無料化を高校生年代まで拡充する。										
	事業を実施する目的 (何のために) 及び 目的を達成するために取り組む事業の内容 (手段・手法など)	さらなる子育て支援の充実のため、令和7年4月診療分から入院医療費の無料化を高校生年代まで拡充するため。 高校生年代の入院医療費に関しては、現金給付とし、所得制限は設けないこととする。										
	対 象 (誰・何を対象に)	高浜市在住の高校生等とその保護者										
目標設定		目標（何をどのようにする）								達成時期（いつまでに）		
		令和7年4月診療分から入院医療費の無料化を高校生年代まで拡充する。								令和7年4月		
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
		293,724 千円		56,613		15,682	221,429					
事業費積算内容	子ども医療事業 全体額：293,724千円（うち拡充事業分：4,950千円） 《拡充内容》高校生等の入院医療費の無料化に伴う扶助費 見込件数40件 （※中学生の入院件数を参考に積算）											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール	子ども医療費の助成（申請、給付）											
予算書及び説明書該当ページ			151ページ									

主要・新規事業等													
事業名等		重層的支援体制整備事業【継続】											
担当グループ		福祉部共生推進グループ											
総合計画区分		基本目標	Ⅳ 心もからだも元気 毎日を笑顔で暮らそう					個別目標	(11) その人らしく安心して生活できる 地域共生のまちづくりを進めます				
予算区分		会計	一般会計		款	03民生費		項	01社会福祉費		目	18重層的支援体制整備事業費	
		事業名 01重層的支援体制整備事業											
アクションプラン		☒ 該当する ☐ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	重層的支援体制が整備され、市民の誰もが役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる”地域共生のまち”となっている。											
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	市民の誰もが役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる”地域共生のまちづくり”を進めるためには、「属性を問わない相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を一体的に実施する重層的支援体制を整備する必要がある。											
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取組む事業の内容（手段・手法など）	<目的> 「生きづらさ」を感じている人は、一人ひとり異なり、なおかつ複合的に絡み合っている生活課題を抱えている。こうした生活課題を抱えた人や世帯が、社会資源を利用しながら、地域の中で自立して生活できるよう、重層的支援体制を整備するため。 <内容> いきいき広場を中心とした包括的な相談体制を推進し、複合的な課題を抱える人に対応できるよう多機関協働、庁内連携を進めることで、課題解決を図る。また、既存の地域資源を活用し、「まぜこぜの居場所」をはじめとした属性を問わず、誰もが気軽に訪れることができる地域の居場所づくりを行い、地域や関係機関と連携しながら必要な支援につなげる。											
	対象（誰・何を対象に）	市民および市民を支える人											
	目標設定	目標（何をどのようにする） 既存の社会資源を活用し、世代や属性を超えて市民同士が交流できる多様な場（「まぜこぜの居場所」など）を創出する。									達成時期（いつまでに） 令和8年3月		
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）										
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
	1,664 千円		829	119		91	625						
事業費積算内容	報償費（まぜこぜの居場所づくり実行委員会謝礼等） 734千円 旅費（地域共生サミット参加等） 201千円 需用費（消耗品費等） 335千円 役務費（ドメイン手数料） 5千円 委託料（まぜこぜの居場所づくり支援業務委託料） 100千円 使用料及び賃借料（サーバー借上料等） 30千円 負担金、補助金（地域共生サミット負担金、まぜこぜの居場所づくり活動補助金） 259千円												
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール	①包括的な相談支援（いきいき広場を中心とした相談支援体制の継続、多機関協働、庁内連携など）												
	②参加支援（地域資源と専門職とのマッチングにより、当事者を社会参加へつなげるしくみづくりなど）												
	③地域づくり支援（箕小校区をモデルとした「まぜこぜの居場所づくり」など）												
予算書及び説明書該当ページ			155ページ										

これまでの主な取組と成果								
事業年度		令和6年度		総事業費		584千円		
これまでの主な取組		世代や属性を超えて市民同士が交流できる多様な場を創出するため、認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえと連携協定を締結した。市民と共に実行委員会を立上げ、翼小学校区をモデルとした「まぜこぜの居場所づくり」を開始、令和7年1月には居場所づくりに関するフォーラムを実施し、「高浜市まぜこぜの居場所認定要綱」を制定した。 また、包括的な支援体制づくりを進めるため、複合的な課題を抱えるケースに対して福祉部及び支援機関の職員による支援会議を実施、令和7年3月には庁内連携を目的とした職員向け研修会を開催した。						
目標の達成状況及び取組から明らかになった課題事項など		＜目標の達成状況＞ 多世代化が可能な健康自生地や子ども食堂等を「まぜこぜの居場所」として認定するため、要綱を制定した。 ＜課題事項＞ ・「まぜこぜの居場所」から必要な支援につなげるためのしくみづくり ・居場所の担い手や庁内職員などの重層的支援に対する理解 など						
令和6年度（予算）		取組内容		・「まぜこぜの居場所づくり」を推進するため、プレイバントやフォーラムの開催及び認定要綱を制定した。 ・福祉部及び支援機関の職員による支援会議や職員研修を実施した。 ・令和7年度重層的支援体制整備事業交付金申請に向けた予算の調整を図った。				
		事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）				
		584 千円		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
					197		159	228
主な経費		報償費 48千円 消耗品費 215千円 負担金 9千円		旅費等 206千円 通信運搬費 106千円				



主 要 ・ 新 規 事 業 等												
事業名等		保育園管理運営事業（たかはまこども園駐車場等整備工事）【新規】										
担当グループ		こども未来部こども育成グループ										
総合計画区分		基本目標 II みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう					個別目標 (5) 多様な主体が 子育てを支えます					
予算区分		会計 一般会計		款 03民生費		項 02児童福祉費		目 02保育サービス費				
		事業名 03保育園管理運営事業										
アクションプラン		☐ 該当する ☒ 該当しない										
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	たかはまこども園利用児童の健全な育成環境を整備する。										
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	令和6年度にたかはまこども園用地の一部を購入し、通園する車両の利便性向上のため、駐車場を令和7年度に整備する。										
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取組む事業の内容（手段・手法など）	(何のために) たかはまこども園利用者のための駐車場を整備するため。 (手段・手法など) 現在、未舗装の部分があること、また、舗装された箇所においても舗装自体の劣化が進んでいることから全面舗装を施し、区画線もやり直すことで利用者の利便性の向上に繋げる。併せて乗入口の拡張と転落防止柵を設置する。										
	対象（誰・何を対象に）	たかはまこども園利用保護者、関係者等										
目標設定		目標（何をどのようにする）								達成時期（いつまでに）		
		設計書作成を早期に行い、早期の工事発注、工事完了を目指す。								令和7年9月		
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	7,973 千円				6,200		1,773					
事業費積算内容		たかはまこども園駐車場等用地整備工事費 7,973千円										
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール		→ 設計	→ 入札・契約	→ 工事期間								
予算書及び説明書該当ページ			161ページ									

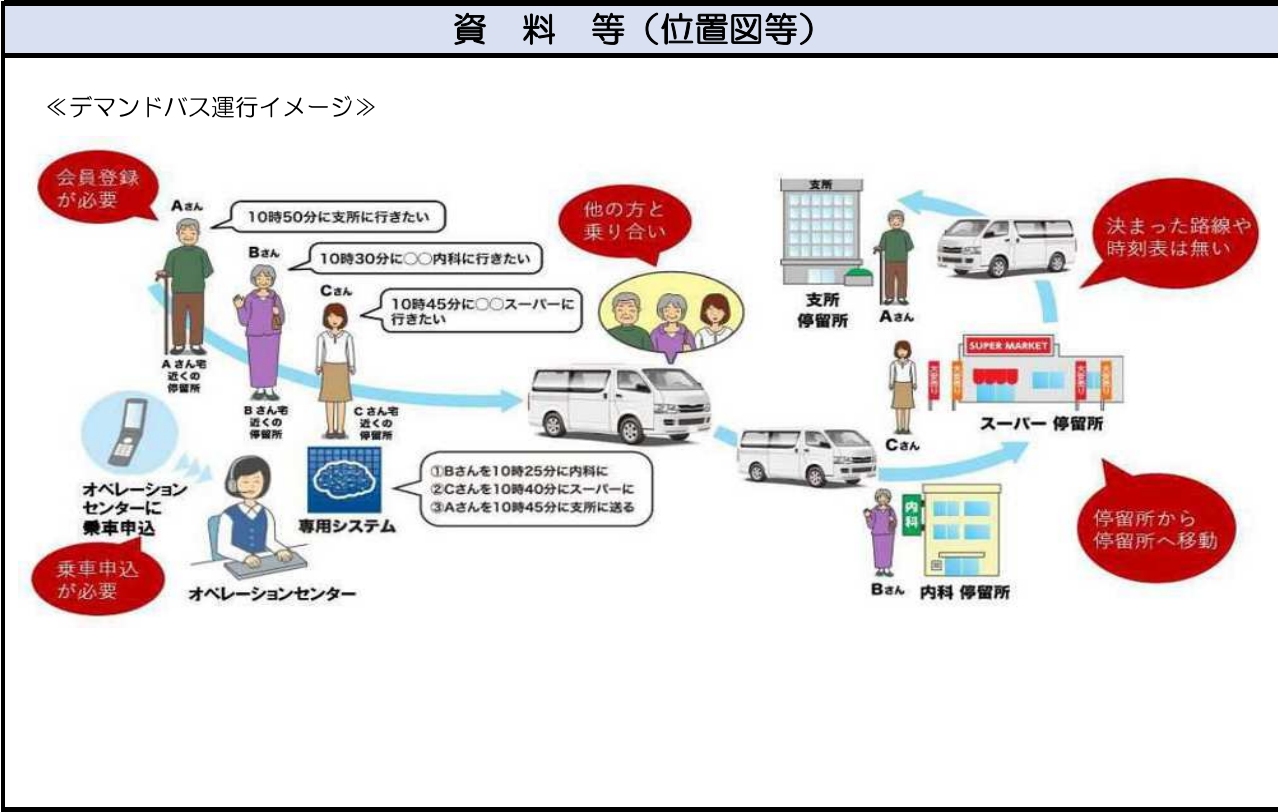
主要・新規事業等												
事業名等	乳児等通園支援事業【新規】											
担当グループ	こども未来部こども育成グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう					個別目標	(5) 多様な主体が 子育て・子育てを支えます				
予算区分	会計	一般会計		款	03民生費		項	02児童福祉費		目	02保育サービス費	
	事業名	07乳児等通園支援事業										
アクションプラン	☐ 該当する ☒ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	令和8年度に事業を開始し、保育所等を利用していない1歳～満3歳未満の児童が、月一定時間まで施設を利用することで、すべての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な育成環境を整備する。										
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	乳児等通園支援事業は令和8年度から実施義務となるため、令和7年度中に保育環境を整備する必要がある。										
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取組む事業の内容（手段・手法など）	乳児等通園支援事業の開始に伴い、児童の育ちを応援し、子どもの良質な育成環境を整備するため。 《実施内容》 令和8年3月までに、吉浜幼稚園の空き教室（幼児用教室）で乳児の保育ができるよう、整備する。 《手段》・教室にクッション素材のマットを敷き詰める工事を行う ・保護者申込・予約システムの利用に必要なPC及びプリンタなどの機材を購入 ・乳児保育に必要な避難車及び玩具等の購入 ・その他保育保健用品（消耗品）を準備する										
	対象（誰・何を対象に）	1歳児～満3歳未満児										
目標設定		目標（何をどのようにする）									達成時期（いつまでに）	
		令和8年3月までに、吉浜幼稚園の空き教室（幼児用教室）で乳児の保育ができるよう、整備する。									令和8年3月	
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	1,700 千円						1,700					
事業費積算内容	工事請負費（床整備）：358千円 庁用器具費（避難車等）：590千円 消耗品費（保育用品）：747千円 通信運搬費：5千円											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール				 工事等発注			 工事及び納品			 完了		
予算書及び説明書該当ページ			163ページ									

主 要 ・ 新 規 事 業 等												
事業名等	こども家庭センター事業（子育て世帯訪問支援業務委託）【新規】											
担当グループ	福祉部健康推進グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう					個別目標	(5) 多様な主体が 子育てを支えます				
予算区分	会計	一般会計		款	03民生費		項	02児童福祉費		目	03家庭支援費	
	事業名	16こども家庭センター事業										
アクションプラン	☐ 該当する ☒ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	子育て中の親子が孤立せず、こどもを安心して育てられる環境が整備されている。										
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	核家族化や地域のつながりの希薄化などにより、地域でこどもや子育て家庭を支える力が弱くなってきている。そのため、子育てに困難を抱える世帯やこどもが抱える悩みなどへの相談支援に加え、育児・養育支援や家事支援を含めた包括的な支援が求められているため。										
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取り組む事業の内容（手段・手法など）	家事・子育てに不安や負担を抱える子育て家庭や妊産婦に対し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、育児・養育支援や家事支援を行い、家庭や養育環境を整えることで、虐待リスク等の高まりを未然に防止する。 《実施内容》 訪問支援員が対象家庭に訪問し、相談支援及び育児・家事支援を行う。 必要に応じて既存の福祉サービスに繋ぐ。										
	対象（誰・何を対象に）	家事・子育て等に対して不安や負担を抱える市内の子育て家庭及び妊産婦										
目標設定		目標（何をどのようにする）								達成時期（いつまでに）		
		家事・子育てに不安や負担を抱える子育て家庭や妊産婦を訪問し、育児・養育支援や家事支援を行い、家庭や養育環境を整える。								令和7年4月		
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
		300 千円	100	100							100	
事業費積算内容	子育て世帯訪問支援事業委託料 300千円（1回1時間4千円×75回）											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール												
					訪問支援の実施							
予算書及び説明書該当ページ			169ページ									

主要・新規事業等												
事業名等		母子保健事業（不妊治療費助成事業補助金）【拡充】										
担当グループ		福祉部健康推進グループ										
総合計画区分		基本目標 II みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう					個別目標 (5) 多様な主体が 子育て・子育てを支えます					
予算区分		会計 一般会計		款 04衛生費		項 01保健衛生費		目 02保健・予防費				
		事業名 02母子保健事業										
アクションプラン		☐ 該当する ☒ 該当しない										
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	安心して子どもを産み、健やかに育てることができる環境が整備されている。										
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	妊娠を望む夫婦が一般不妊治療で妊娠に至らない場合、必要に応じより高度な生殖補助医療への早期移行が好ましいとされる。しかし、県の助成事業が終了した令和5年度以降は生殖補助医療に対して助成がないため、経済的負担を理由に希望する治療を受けられない可能性がある。										
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取組む事業の内容（手段・手法など）	「子供を持ちたい」という方々の気持ちに寄り添い、不妊に悩む夫婦の経済的負担を軽減し、安心して治療に臨めるようにするため、一般不妊治療費助成に加え、新たに生殖補助医療助成事業を実施し、少子化対策の充実を図るため。 《拡充内容》生殖補助医療を受けた夫婦に、治療費の一部を補助金として交付する。 ・保険適用内の治療を対象とし、1回の治療につき、自己負担額10万円を上限に交付する。 ・生殖医療の保険適用要件である「治療開始時年齢43歳未満」、「1子ごとに40歳未満は通算6回まで、40歳以上43歳未満は通算3回まで」を対象とする。										
	対象（誰・何を対象に）	不妊治療を受けた市内在住の夫婦										
目標設定		目標（何をどのようにする）								達成時期（いつまでに）		
		不妊治療を受けた夫婦に補助金を交付する。								令和7年4月		
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	7,054 千円						7,054					
事業費積算内容		不妊治療費助成事業補助金 7,054千円（うち拡充事業分：6,000千円） 《拡充内容の積算》 100千円（1回の治療）×30件（申請件数）×2回（夫婦1組の治療回数）＝6,000千円										
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール												
予算書及び説明書該当ページ		177ページ										

主要・新規事業等												
事業名等	コミュニティバス運行事業 (チョイソコたかはま運行事業費負担金)【継続】											
担当グループ	市民部経済環境グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅲ 行きたい 住みたい 住み続けたい 魅力がにつながるまちをつくろう					個別目標	(9) 地域経済を活性化し、 元気なまちをつくります				
予算区分	会計	一般会計		款	07商工費		項	01商工費		目	04コミュニティ交通費	
	事業名 01コミュニティバス運行事業											
アクションプラン	☒ 該当する ☐ 該当しない											
事業概要	本事業により 実現したい まちの姿	- 誰一人取り残さない利便性の高い移動手段の確保 - 地域内交通として、市内を気兼ねなくちょっと移動できる足の確保 - 高齢者等の外出促進による健康増進や交流とにぎわいの創出など他の施策との連携										
	事業を計画するに 至った経緯 (課題など)	10年先を見据えると、さらに高齢化が進展し、免許返納等による交通弱者の増加が見込まれる。市民アンケート等の結果から、市内を気兼ねなくちょっと移動できる利便性の高い移動手段の確保が求められている。また、コミュニティバスと外出促進施策等を連携させることにより、元気で住みやすいまちの実現が期待されている。										
	事業を実施する目的 (何のために) 及び 目的を達成するため に取組む事業の内容 (手段・手法など)	【目的】 誰一人取り残さない利便性の高い移動手段を確保し、住みやすいまちの実現を図るため。 【事業内容】 ・予約に応じて、市内全域に設置した事業所停留所、公共施設等停留所及び住宅地停留所を結ぶ デマンドバスの実証運行を実施 ・実証運行の状況と利用者アンケートの結果を踏まえ、運行内容やサービスの質の改善及び本格 運行移行について検討										
	対 象 (誰・何を対象に)	全市民										
目標設定		目標 (何をどのようにする)								達成時期 (いつまでに)		
		①利用者満足度 34%→60% ②停留所200m圏内カバー率 約49%→100% ③事業者スポンサー数 20社以上 ④年間実利用者数 8,700人								令和7年9月		
令和7年度	事業費(経費)		財源内訳(単位:千円)									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	26,128 千円					1,086	25,042					
事業費 積算内容	チョイソコたかはま運行事業費負担金 26,128千円 - システム利用料、コールセンター運営費、業務管理費等 - 運行費(燃料費等を含む車両運行にかかる費用) ※スポンサー収入及び現金運賃収入見込額を事業費から控除 ※歳入として共通チケット販売で1,085千円を見込む(乗車券販売収入は枠取り1千円)											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施 スケジュール	●地域公共交通会議			●地域公共交通会議						●地域公共交通会議		
	→利用者アンケート			●【運行事業者】運行届出			●【運輸局】運輸局許可通知(実証運行)					
							実証運行			→		
予算書及び説明書該当ページ			193ページ									

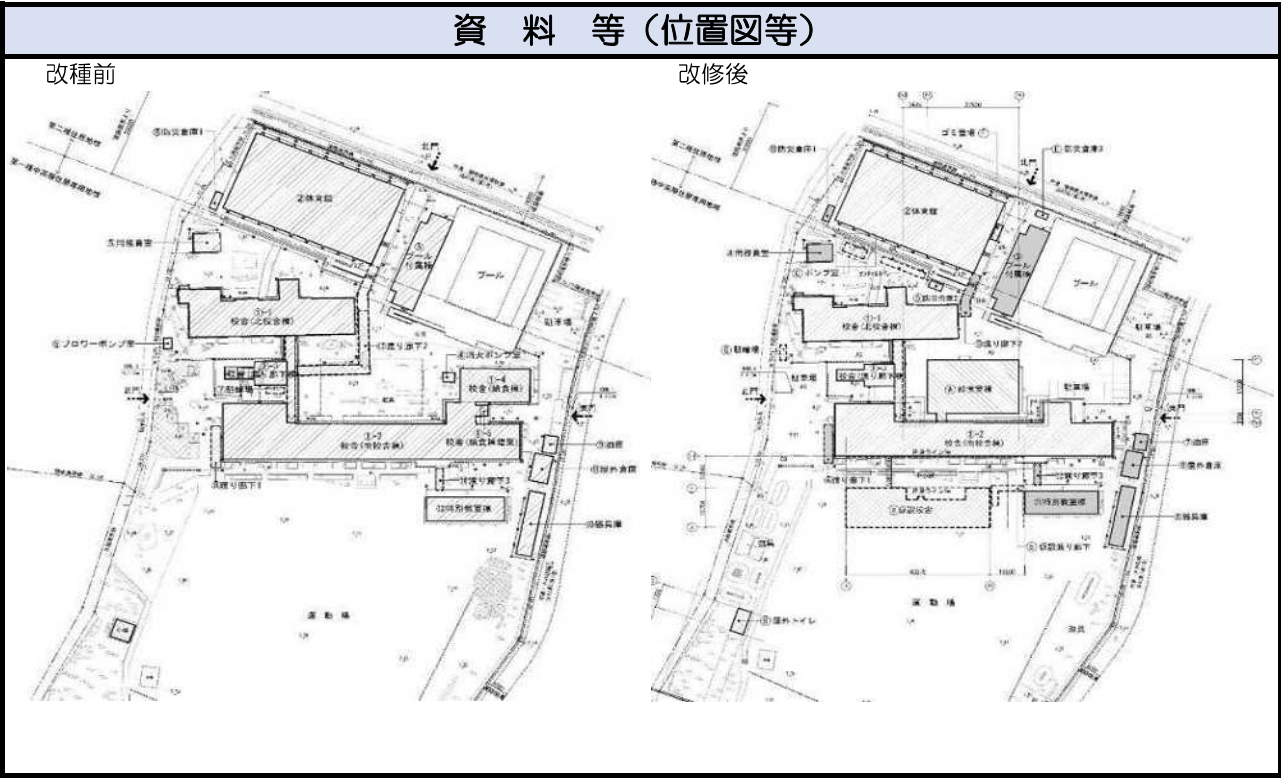
これまでの主な取組と成果						
事業年度	令和6年度			総事業費	17,704千円	
これまでの 主な取組	・ スポンサーが協賛する事業所停留所、多くの人が利用する公共施設等停留所、地域と協議し設置する住宅地停留所を市内全域に設置した。予約に応じて、停留所間を結ぶデマンドバスの実証運行を開始した。 ・ 利用者の予約に応じてA I が最適な配車（乗降時刻・運行ルートの決定）をする、A I を活用した運行システムを採用した。					
目標の達成状況及び 取組から明らかにな った課題事項など	①利用者満足度 ※令和7年度アンケートにより確認予定 ②停留所200m圏内カバー率 97.7%（暫定値） ③事業者スポンサー数 72社（暫定値） ④年間実利用者数 10,906人（推計値）					
令和6年度 （予算）	取組内容	・ 実証運行の計画及び内容の検討と決定 ・ 実証運行の開始 ・ 改善に向けた運行状況の確認				
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		17,704 千円			615	17,089
	主 な 経 費	事業費（コミュニティバス運行事業負担金）17,704千円 ・ 運行費（車両運行、コールセンターの運営費等） ・ 事業周知及びスポンサー募集費（ポスター、チラシ、停留所看板作成等）				



主 要 ・ 新 規 事 業 等												
事業名等	小学校給食運営事業・中学校給食運営事業・幼稚園維持管理事業（給食費の公会計化（賄材料費 他））【新規】											
担当グループ	教育委員会学校経営グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう					個別目標	(6) 自分・仲間・社会の幸せのために 学び続ける子どもを育みます				
予算区分	会計	一般会計		款	10教育費		項	02小学校費 03中学校費 04幼稚園費		目	01学校管理費 01幼児教育費	
	事業名 01小学校給食運営事業、02中学校給食運営事業、03幼稚園維持管理事業											
アクションプラン	☐ 該当する ☒ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したい まちの姿	安定的に学校給食を運営するために、学校給食費の公会計化を進めるとともに、栄養教諭等の事務負担の軽減を図る。										
	事業を計画するに 至った経緯 (課題など)	文部科学省の「学校給食費徴収・管理に関するガイドライン」では、学校給食費の公会計化による適正管理が求められている。そのため、ガイドラインに基づき、安定的な給食運営に取り組んでいく。										
	事業を実施する目的 (何のために) 及び 目的を達成するために 取り組む事業の内容 (手段・手法など)	【新規・拡充する目的】 「学校給食費徴収・管理に関するガイドライン」に基づき、各学校（園）の私会計で運営している費用を、市の予算として計上し、公会計化による学校給食費の適切な管理を行うため。 【目的を達成するために取り組む事業の内容】 - 給食献立の統一化 - 保護者負担経費会計システムの導入・運用										
	対 象 (誰・何を対象に)	市内小中学校及び公立幼稚園の児童生徒及び保護者、教職員等										
目標設定		目標（何をどのようにする）									達成時期（いつまでに）	
		令和7年度分の給食物資の調達、給食費の徴収・管理を行う。									令和8年3月	
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
		306,284 千円	70,000				229,664	6,620				
事業費 積算内容	需用費（賄材料費）296,353千円 （小中：290,270千円、幼：6,083千円） 役務費（保護者口座振替手数料） 1,368千円（小中：1,336千円、幼：32千円） 委託料（保護者負担経費会計システム設定業務委託料） 735千円 使用料（保護者負担経費会計システム使用料） 423千円 負担金（幼稚園給食費負担金） 7,405千円 ※財源として国の「物価高騰重点支援地方創生臨時交付金」を活用する。（70,000千円／小・中学校分）											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施 スケジュール	給食物資の購入、給食費の徴収・管理											
	契約 手続	会計システムの導入・運用										
予算書及び説明書該当ページ			219・221・225・ 227・229・231ページ									

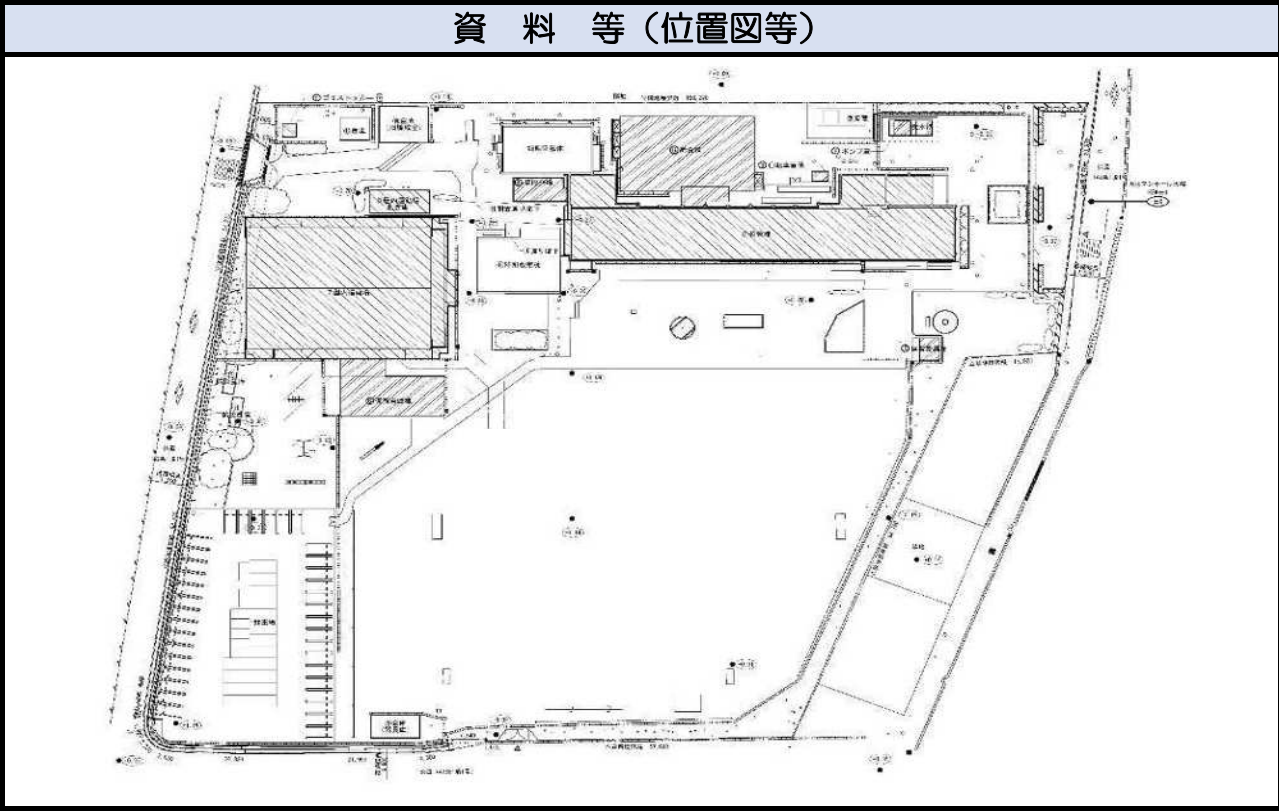
主 要 ・ 新 規 事 業 等												
事業名等	小学校長寿命化改良事業（吉浜小学校長寿命化改良工事等） 《債務負担行為》【継続】											
担当グループ	教育委員会学校経営グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう						個別目標	(6) 自分・仲間・社会の幸せのために 学び続ける子どもを育みます			
予算区分	会計	一般会計		款	10教育費		項	02小学校費		目	03学校建設費	
	事業名 02小学校長寿命化改良事業											
アクションプラン	☐ 該当する ☒ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	安心、かつ、安全な教育環境で子どもたちが学校生活を送っている。										
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	吉浜小学校校舎等は、経年による内部及び設備の老朽化が進行していることから、高浜市学校施設長寿命化計画に基づいて施設を改修するため。										
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取組む事業の内容（手段・手法など）	子供たちの多様なニーズに応じた教育環境の向上と老朽化対策の一体的整備を実施し、学校施設の長寿命化を図るため。 ◆吉浜小学校の長寿命化に向けた改修工事を実施する。 <令和7年度に実施する主な工事> ・校舎の外壁改修 ・教室等の老朽化対策工事 ・トイレの洋式化、乾式化工事 ◆吉浜小学校長寿命化改良工事監理業務を委託する。 ◆仮設校舎を賃借する。										
	対 象（誰・何を対象に）	吉浜小学校の児童及び教諭										
	目標設定	目標（何をどのようにする）									達成時期（いつまでに）	
	吉浜小学校校舎等の長寿命化改良工事を完了する。									令和8年3月		
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	503,782 千円		97,375		298,400	105,600	2,407					
事業費 積算内容	吉浜小学校長寿命化改良工事費 447,480千円 吉浜小学校長寿命化改良工事監理業務委託料 9,724千円 吉浜小学校仮設校舎賃借料 44,807千円 消耗品費 1,087千円 庁用器具費 262千円 通信運搬費 422千円											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施 スケジュール	工事・監理業務											
	仮設校舎賃借											
予算書及び説明書該当ページ			223ページ									

これまでの主な取組と成果					
事業年度	令和2年度 ～ 令和6年度			総事業費	1,318,365千円
これまでの 主な取組	≪ 令和2年度から令和3年度 ≫ 吉浜小学校大規模改造事業実施設計等業務委託 ≪ 令和4年度 ≫ 吉浜小学校仮設校舎設計修正業務委託 ≪ 令和5年度 ≫ 校舎改修、屋外トイレの整備、給食棟・EV棟増築 ≪ 令和6年度 ≫ 校舎改修、給食棟・EV棟増築、外構整備				
目標の達成状況及び 取組から明らかになった課題事項など	予定通り工事を進めることが出来た。				
令和6年度 (予算)	取組内容	校舎の老朽化対策工事、給食棟・EV棟の増築工事			
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
	686,283 千円	148,606		481,500	49,360 6,817
	主な経費	工事費 615,230千円 工事監理委託料 15,356千円 仮設校舎賃借料 48,880千円 消耗品費 4,237千円 庁用器具費 2,580千円			
令和5年度 (決算)	取組内容	校舎の老朽化対策工事、給食棟・EV棟・屋外トイレの増築工事			
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
	583,946 千円	57,012		433,600	91,648 1,686
	主な経費	工事費 568,700千円 工事監理委託料 10,879千円 消耗品費 334千円 庁用器具費 4,033千円			



主要・新規事業等												
事業名等	小学校長寿命化改良事業（港小学校長寿命化改良工事等） 《債務負担行為》【新規】											
担当グループ	教育委員会学校経営グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう						個別目標	(6) 自分・仲間・社会の幸せのために 学び続ける子どもを育みます			
予算区分	会計	一般会計		款	10教育費		項	02小学校費		目	03学校建設費	
	事業名 02小学校長寿命化改良事業											
アクションプラン	☐ 該当する ☒ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	安心、かつ、安全な教育環境で子どもたちが学校生活を送っている。										
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	港小学校校舎等は、経年による内部及び設備の老朽化が進行していることから、高浜市学校施設長寿命化計画に基づいて施設を改修するため。										
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取組む事業の内容（手段・手法など）	子供たちの多様なニーズに応じた教育環境の向上と老朽化対策の一体的整備を実施し、学校施設の長寿命化を図るため。 「令和7年度に取組む主な事業内容」 ・校舎及び屋内運動場の長寿命化改修工事。 ・階段・EV棟、屋外トイレ及び給食棟の増築工事。 ・遊具、屋外設備の更新及び外構工事等。 ・仮設校舎の設計及び建設。 「令和8年度及び9年度に取組む主な事業内容」 ・校舎の長寿命化改修工事。 ・給食棟の増築工事。 ・旧給食棟解体及び外構工事等。										
	対象（誰・何を対象に）	港小学校の児童及び教諭										
目標設定		目標（何をどのようにする）								達成時期（いつまでに）		
		港小学校校舎等の長寿命化改良工事を完了する。								令和10年3月		
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
		859,279 千円	125,620		579,400	9,000	145,259					
事業費積算内容	港小学校長寿命化改良工事費 834,900千円 港小学校長寿命化改良工事監理業務委託料 21,879千円 消耗品費 421千円 庁用器具費 2,079千円											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール	契約手続		契約	工事								
				工事監理業務								
			★仮契約									
			★本契約									
契約手続		仮設校舎設計・建設										
予算書及び説明書該当ページ			223ページ									

これまでの主な取組と成果					
事業年度	令和3年度 ～ 令和6年度			総事業費	177,306千円
これまでの 主な取組	≪令和3年度から令和4年度≫ 港小学校長寿命化改良事業実施設計等業務委託 ≪令和5年度≫ 港小学校プール解体等工事積算資料修正業務委託 ≪令和6年度≫ 港小学校プール解体等工事 港小学校長寿命化改良工事積算資料修正業務委託				
目標の達成状況及び 取組から明らかになった課題事項など	予定通り事業を進めることが出来た。				
令和6年度 (予算)	取組内容	プール解体、駐車場整備、積算資料修正			
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
	143,583 千円			128,400	14,000 1,183
	主な経費	港小学校プール解体等工事費 134,530千円 港小学校プール解体等工事監理業務委託料 4,741千円 港小学校長寿命化改良工事積算資料修正業務委託料 4,312千円			
令和5年度 (決算)	取組内容	積算資料修正			
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
	492 千円				492
	主な経費	港小学校プール解体等工事積算資料修正業務委託料 492千円			

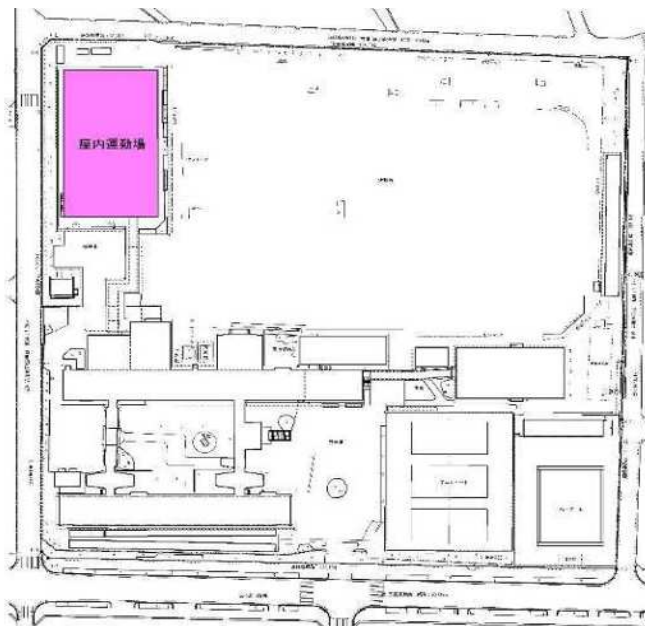


主 要 ・ 新 規 事 業 等												
事業名等	児童センター事業・小学校維持管理事業・生涯学習施設管理運営事業 (太陽光発電設備整備工事設計業務委託) 【新規】											
担当グループ	市民部経済環境グループ、こども未来部こども育成グループ、教育委員会学校経営グループ、こども未来部文化スポーツグループ											
総合計画区分	基本 目標	Ⅲ 行きたい 住みたい 住み続けたい 魅力がにつながるまちをつくろう					個別 目標	(10) 人と地球にやさしい きれいなまちをつくります				
予算区分	会計	一般会計		款	03民生費 10教育費		項	02児童福祉費 02小学校費 05社会教育費		目	03家庭支援費 01学校管理費 02生涯学習機会提供費	
	事業名	09児童センター事業、01小学校維持管理事業、03生涯学習施設管理運営事業										
アクションプラン	☒ 該当する ☐ 該当しない											
事業概要	本事業により 実現したい まちの姿	温室効果ガス排出量の削減が進み、環境負荷の少ないまちを目指す。										
	事業を計画するに 至った経緯 (課題など)	「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて、地域脱炭素ロードマップでは、2030年までに自治体の建築物等の約50%に太陽光発電設備を設置し、2040年には100%に導入する目標が掲げられている。本市においても、太陽光発電設備導入スケジュールに基づき、計画的に太陽光発電設備を導入する必要がある。										
	事業を実施する目的 (何のために) 及び 目的を達成するために 取り組む事業の内容 (手段・手法など)	令和8年度に高浜小学校複合施設（高浜小学校、地域交流施設たかびあ、高浜児童センター）へ太陽光発電設備を導入するために、実施設計を業務委託により行う。										
	対 象 (誰・何を対象に)	高浜小学校複合施設（高浜小学校、地域交流施設たかびあ、高浜児童センター）										
目標設定	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）	
	太陽光発電設備整備工事実施設計を完了する。										令和8年2月	
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	8,558 千円				6,500	1,000	1,058					
事業費 積算内容	太陽光発電設備整備工事設計業務委託料 8,558千円 ・高浜小学校 6,468千円 ・地域交流施設たかびあ 1,430千円 ・高浜児童センター 660千円											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施 スケジュール	入札・契約			実施設計業務委託								
予算書及び説明書該当ページ			167・219・233ページ									

主要・新規事業等														
事業名等		中学校維持管理事業（中学校屋内運動場空調設備等整備工事設計業務委託）【新規】												
担当グループ		教育委員会学校経営グループ												
総合計画区分		基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう						個別目標	(6) 自分・仲間・社会の幸せのために 学び続ける子どもを育みます				
予算区分		会計	一般会計		款	10教育費		項	03中学校費		目	01学校管理費		
		事業名 02中学校維持管理事業												
アクションプラン		☐ 該当する ☒ 該当しない												
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	夏季においても、体育の授業や部活動の実施等、生徒達の学習環境が保たれている。												
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	近年の夏季の気温上昇に伴い、体育の授業や部活動など屋内運動場内での活動が難しくなっていることから、速やかに空調設備の設置を進める。												
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取組む事業の内容（手段・手法など）	学習環境の改善を図るために中学校屋内運動場への空調設備等の整備に向けた設計を行うため。 ・基本設計を行う。 ・実施設計を行う。												
	対象（誰・何を対象に）	市内中学校の生徒及び教諭												
目標設定		目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）		
		令和8年度からの工事に向けて、設計を完了させる。										令和8年3月		
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）											
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
		19,046 千円			11,700		7,346							
事業費積算内容		中学校屋内運動場空調設備等整備工事設計業務委託料 19,046千円												
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール	契約手続													
	基本設計													
						実施設計								
予算書及び説明書該当ページ			225ページ											

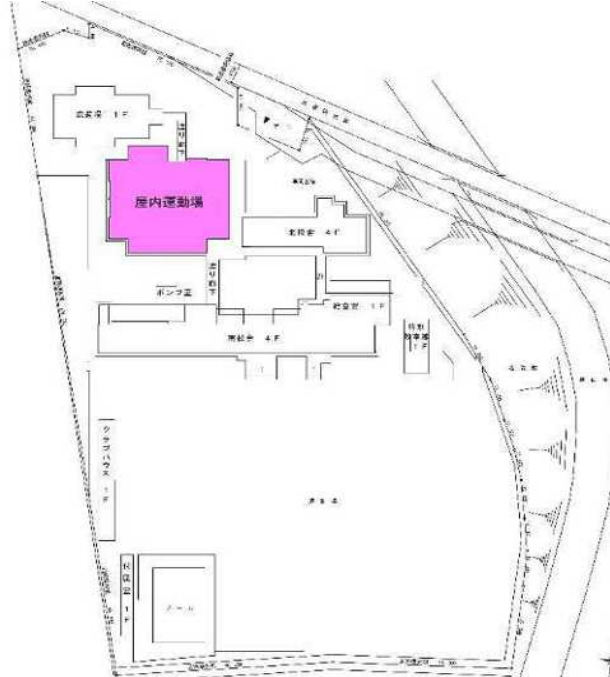
資料等（位置図等）

高浜中学校



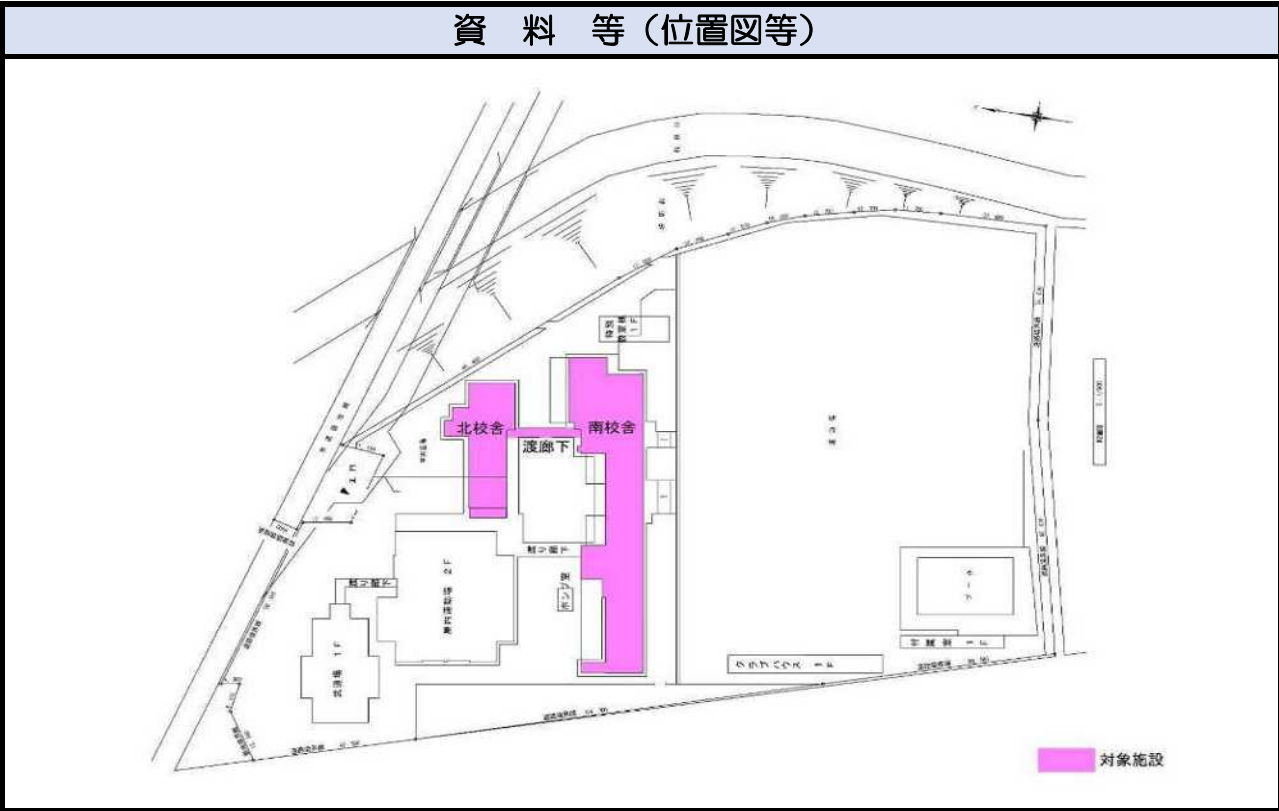
対象施設

南中学校



主要・新規事業等												
事業名等	中学校維持管理事業（南中学校外壁等改修工事）【新規】											
担当グループ	教育委員会学校経営グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう					個別目標	(6) 自分・仲間・社会の幸せのために 学び続ける子どもを育みます				
予算区分	会計	一般会計		款	10教育費		項	03中学校費		目	01学校管理費	
	事業名 02中学校維持管理事業											
アクションプラン	☐ 該当する ☒ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	安心・安全な教育環境で生徒たちが学校生活を送っている。										
	事業を計画するに至った経緯 (課題など)	南中学校校舎は、建築後47年が経過し、老朽化による外壁の劣化が見受けられる。生徒・教諭の安全確保及び施設の長寿命化を図る必要がある。										
	事業を実施する目的 (何のために) 及び 目的を達成するために取組む事業の内容 (手段・手法など)	教育環境の安全確保及び施設の老朽化対策を図るため。 ・外壁等改修工事を行う。										
	対象 (誰・何を対象に)	南中学校の生徒及び教諭										
目標設定		目標（何をどのようにする）								達成時期（いつまでに）		
		南中学校校舎の外壁等改修工事を完了させる。								令和8年3月		
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	114,510 千円		30,201		71,300		13,009					
事業費積算内容	南中学校外壁等改修工事費 114,510千円											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール	契約手続											
	改修工事											
予算書及び説明書該当ページ			225ページ									

これまでの主な取組と成果						
事業年度	令和6年度			総事業費	8,754千円	
これまでの 主な取組	外壁改修工事に向けて、外壁等の劣化調査を行い、設計を実施した。					
目標の達成状況及び 取組から明らかにな った課題事項など	令和7年度工事の実施に向けて、設計を終えることが出来た。					
令和6年度 (予算)	取組内容	外壁調査、改修設計				
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,754 千円			6,500	2,200	54
	主な 経費	南中学校外壁等改修工事設計業務委託料 8,754千円				



主要・新規事業等												
事業名等	幼稚園維持管理事業（高浜南部幼稚園リズム室空調設置工事）【新規】											
担当グループ	こども未来部こども育成グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう					個別目標	(5) 多様な主体が 子育てを支えます				
予算区分	会計	一般会計		款	10教育費		項	04幼稚園費		目	01幼児教育費	
	事業名 03幼稚園維持管理事業											
アクションプラン	☐ 該当する ☒ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	高浜南部幼稚園利用児童の健全な育成環境を整備する。										
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	昨今の気温上昇や日差しの強さから、外で遊んだり行事を行うことが困難になってきている。現在、高浜南部幼稚園のリズム室にはエアコンがないため、児童が遊べる場所が限定されてしまっているのが課題である。										
	事業を実施する目的（何のために） 及び 目的を達成するために取組む事業の内容（手段・手法など）	（何のために） リズム室に空調設備を整備し、児童が体を使って遊べる場所を確保するため。 （手段・手法など） EHP 天吊式2組										
	対象（誰・何を対象に）	高浜南部幼稚園利用児童										
目標設定		目標（何をどのようにする）								達成時期（いつまでに）		
		夏季までに設計業務を完了し、早期発注に努めることで早期の工事完了を目指す。								令和7年7月		
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	5,500 千円				4,100	1,000	400					
事業費積算内容	高浜南部幼稚園リズム室空調設置工事費 5,500千円											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール												
予算書及び説明書該当ページ			231ページ									

主 要 ・ 新 規 事 業 等													
事業名等		美術館・図書館管理運営事業（瓦製鯨修繕業務委託）【新規】											
担当グループ		こども未来部文化スポーツグループ											
総合計画区分		基本 目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう					個別 目標	(7) 学びで人がつながり合い みんなでまちを支える力を育みます				
予算区分		会計	一般会計		款	10教育費		項	05社会教育費		目	05文化事業費	
		事業名 01美術館・図書館管理運営事業											
アクションプラン		☒ 該当する ☐ 該当しない											
事業概要	本事業により実現したいまちの姿	先人たちのあゆみや地域の魅力・自慢が市民の共有財産として継承され、地域に息づいているまち。											
	事業を計画するに至った経緯（課題など）	平成7年、当時のかわら美術館（現かわら美術館・図書館）のオープンを記念して、地元の鬼師たちが協力して瓦製の巨大な鯨2体を制作し、玄関に設置した。しかし、30年が経過する中で、経年劣化による退色や亀裂が発生し、部分的な落下の可能性もあることから修復が必要となっている。											
	事業を実施する目的（何のために）及び	三州の鬼師の技術の成果である巨大シャチは、長きにわたり、かわら美術館・図書館のシンボルとして瓦のまちのPR役も担う展示物となっている。今後も安全に維持・展示するために修理を施すため。											
	目的を達成するために取組む事業の内容（手段・手法など）	なお、費用についてはガバメントクラウドファンディングによる寄附によりまかなう。											
	対象（誰・何を対象に）	市民、来訪者											
目標設定		目標（何をどのようにする）								達成時期（いつまでに）			
		まちのシンボルとして今後も安全に維持・展示を継続する。								令和7年11月			
令和7年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）										
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
		2,630 千円							2,630				
事業費積算内容		瓦製鯨修繕業務委託料 2,630千円											
令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール		契約手続 修繕作業											
予算書及び説明書該当ページ		237ページ											

